

目次

目次	1
最初にお読みください	1
BBBN と CATV インターネットの概要	2
注意とお願い	2
用語解説	3
ネットワークアダプタ取り付けサービス	4
OS 別、設定手順 インターネット接続の準備	5
Windows 95/98/ME での設定手順	6
Windows 2000 での設定手順	8
Internet Explorer でのインターネット接続設定	10
Outlook Express での電子メール設定	12
Windows XP での設定手順	15
Windows XP でのインターネット接続設定	17
Outlook Express の設定(Windows XP)	20
Mac OS 8.x ~ 9.x での設定手順	23
Mac OS X (10.x)での設定手順	23
国際電話に関するトラブルなど	24
インターネットの簡単な使い方	25
Internet Explorer の使い方	25
Outlook Express の使い方	28
トラブルシューティングと、良くある質問	33
IE に関する質問	37
OE に関する質問	38
安心してご利用いただくために	39
トラブル報告フォーム	40



最初にお読みください

1. 本書に記載されています情報は将来予告無しに変更されることがあります。最新の情報などにつきましては弊社ホームページを参照されるか、サポート宛にメールまたは電話にてお問い合わせください。
2. 本書に記載されております内容をご利用者の責任で行なって下さい。実行結果につきましてはいかなる場合も弊社はその責を負うものではありません。予めご不明な点などにつきましては BBBN ユーザーサポート宛にメールまたは電話にてお問い合わせください。
3. 本書及び BBBN サービスは Windows95 以降および Mac OS8.x 以降の OS を有し、かつ正常動作するパソコンと Internet Explorer のバージョン 5.0J 以降を対象にしております。それ以外での接続につきましては BBBN ユーザーサポート宛にメールまたは電話にてお問い合わせください。
4. このマニュアルの一部もしくは全てを複製・転記・上映などを禁じます。

BBBN と CATV インターネットの概要

ケーブルテレビインターネット

ケーブルテレビ(CATV)インターネット接続

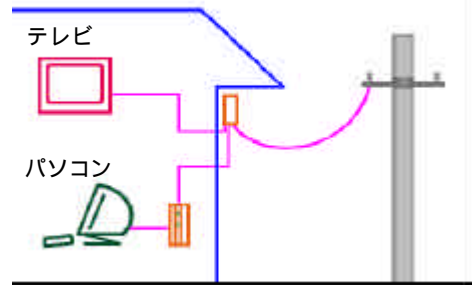
BBBN の提供するケーブルテレビインターネットでは電話回線を使わず専用モデムを使ってパソコンをインターネットに接続します

工事・設定範囲

弊社の工事・設定範囲はケーブルモデム迄になります(例外としてケーブルとモデムの接続をお願いすることがあります)

モデムより先の部分につきましては、お客様側で配線工事や設定を行って頂きます
ご希望に応じまして配線や設定を有償にて承っておりますので、ご自身での設定が不安な方はどうぞ遠慮なくご相談下さい。

ケーブルテレビインターネットの仕組み

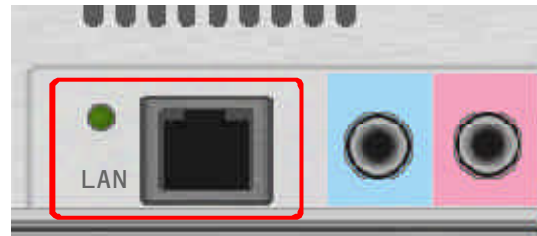


テレビ放送の受信には別途契約を必要とします

パソコンの接続とネットワーク

ネットワーク

パソコンに右図のようなコネクタがありますか？これが『イーサネット』という規格のコネクタです。パソコンの機種によっては場所が異なる、あるいは最初から付いていない物もあります。数千円で増設が出来ますので、備わっていないパソコンをお持ちの方はご自分のパソコンに合った規格のものをお求め下さい。



複数のパソコンを接続する

弊社の通常契約では2台までのパソコンをご利用になれます。

ハブやルーターなどを利用してネットワークを分岐させて複数接続をおこなうことが可能です。ケーブルモデムは接続された順に2台目までのパソコンにインターネット接続を許可し、3台目以降のパソコンのインターネット接続を拒否しますので、3台以上の接続を希望される場合は『追加接続契約』をお申込下さい。

注意とお願い

弊社ではハブやルーターのご利用を禁止しておりませんが、接続・設定などのサポートは行いませんので、販売店にご相談されるかお客様の責任において設置ご利用ください。また、ご利用の結果生じた障害や損害につきまして、弊社は一切の責任を負うものではありません。発生した障害・損害が他者に及ぶ場合は損害賠償などの責任が生じる場合があります。

弊社の通常契約ではサーバーの設置、運用を認めておりません。サーバーの設置はビジネスコース、あるいは特別契約の必要があります。無許可でのサーバー運用は固くお断り申し上げます。

モデムと接続

モデム

モデムは複数の種類があり（お客様側でモデムの種類をご指定になることは出来ません）BBBNよりお客様にお貸ししております。（販売はおこなっておりません）

パソコンなどのネットワーク接続機器には『MACアドレス』¹という機器固有の番号が与えられております。モデムはパソコンのMACアドレスを参照して接続された順に決められた台数分（標準契約では2台）のパソコンがインターネットに接続することを許可します。



モデムとパソコン間の接続

接続するLANはイーサネット10-BASE/T²の規格に対応する必要があります（100-BASE/TXという規格でも接続できます）。パソコンにLAN機能が無ければLAN機能（ネットワークアダプタ³）を増設してください。

ネットワークアダプタの取り付けにつきましてはアダプタ付属の説明書に従ってください。

通常、機能拡張機器には『ドライバー』と呼ばれるソフトウェアが付属しておりますので、このインストールも製品付属のマニュアルに従って行なって下さい。

USB接続を可能にしたモデムもありますが、使用できるOS⁴がWindows 98(Second Edition)/Me/2000に限られていたり、パソコンによってはOSが対応していながらも各種の条件が適応しないためにUSBではつながらない事もありますので、USBでの接続はお勧めできません。

用語解説

¹【MACアドレス】（マックアドレス）

ネットワーク接続機器には他と重複しない固有の番号が割り当てられております。それがMACアドレスで、16進法12桁で、メーカー（ベンダー）名、と固有番号が記載されています。

²【10-BASE/T】（テン・ベース・ティ）

ネットワークの種類の一つ、『イーサネット』の規格の一つで、毎秒10Mbps（1秒間にアルファベット125万文字）の通信能力です。

10-BASE/Tより高速の上位規格が100-BASE/TX（毎秒100Mbps）ですが、どちらでもご利用になれます。

³【ネットワークアダプタ】

ネットワーク接続に要する機器を指します。説明書文中では『ネットワークアダプタ』と称しますが、『LANカード』、『LANボード』、『NIC（ニック）=ネットワーク・インターフェースカード』などと呼ばれることもあります。

⁴【OS】（オーエス）

オペレーションシステム（Operation System）の略です。

コンピュータを動かす基本プログラムのことで、Windows、MacOSなどが一般的です。

ネットワークアダプタ

ネットワークアダプタの設置手順

CATV インターネットには LAN 機能が必要です。パソコンに LAN 機能が備わっている場合、以下の作業は必要ありません。

先ずはご使用になれるパソコンに合ったアダプタをご用意ください。アダプタ形状や対応するパソコンの種類や OS など、あるいは原因不明の取付障害（相性問題）でご利用になれない場合があります。対応機種がわからない場合は、ご利用になれるパソコンのメーカー名と詳しい型式名を書き控えてパソコンショップにご相談ください。

また、以下に記載する方法と異なった手順でセットアップするものも有りますので、詳しくはアダプタ付属のマニュアルをご覧ください。作業中は感電や静電気による機器の破損に十分ご注意ください、『自分の手に余る』と思われましたら速やかに販売店または弊社にご相談ください。

カード型のアダプタ

ノート型パソコンなどでは名刺大のカード型ネットワークアダプタを使用します。

電源を入れてシステムが動き出した後、普段通りコンピュータを使える状態になりましたらドライバディスクをセットした後に、カード型のアダプタを『方向に注意して』差し込みます。

「新しいデバイスが見つかりました」というメッセージとともに設定ウィザード画面が出てまいりますので従って下さい。



写真提供 メルコ

ボード型アダプタ

デスクトップ型パソコンなどでは電子基盤（ボード）型のネットワークアダプタを使用します。

電源を切り、AC コードを外した状態でパソコンとアダプタ、それぞれの取り扱い説明書に従って取付けます。

取付け完了後、電源を入れ、普段のようにコンピュータを使える状態になりましたら「新しいデバイスが見つかりました」というメッセージと共に設定ウィザード画面が出てまいりますので、ドライバディスクをセットした後に、指示に従って下さい。



写真提供 メルコ

ネットワークアダプタ取り付けサービス

ネットワークアダプタの取り付けサービスを有料にて承っております

本体ケースを開けたり、面倒な設定にお困りの場合はお問い合わせ下さい。弊社もしくは弊社指定業者が設定に伺います。（弊社にお持込になられましても結構です）

ごく稀にパソコンとネットワークアダプタの相性問題でアダプタが認識できないことがありますが、取り付けサービスと同時にアダプタをお買い上げの場合は接続までの保証付ですのでご安心下さい。これら、サービスやアダプタの価格などにつきましては BBBN にご相談ください。

OS 別、設定手順



インターネット接続の準備

接続の前に

【ケーブルモデムの準備は良いですか？】

- ケーブルモデムの電源は入っていますか？
- モデムのランプは点灯していますか？

【ネットワークの準備は良いですか？】

- パソコンのネットワークアダプタは準備できていますか？
- モデムとパソコンは LAN ケーブルで正しくつながっていますか？

【ご用意ください】

- 本書
- BBBN の登録用紙
- パソコンに付属していた CD など（必要になることがあります）

ご存知ですか？こんなサービス

BBBN ではお客様の楽しいネット生活を応援するため、各種サービスをご用意しております

【ファミリーアカウント】

ご家族を対象に毎月の利用料無し（登録料は必要です）でメールアドレスを追加できます

【メール転送サービス】

携帯電話などに 1 箇所までは無料でメールを転送できます

【安心パック】

安価な料金（月々 500 円～）でパソコンの疑問解決のお手伝いをします

【固定 IP】

ゲームやネットトレーディングなどで固定 IP を必要とする場合はご相談ください

【ドメイン】

会社やグループ、個人でドメイン名を取得することができます

それぞれの詳しい説明とお申込みは弊社ホームページをご覧ください

Windows 95/98/ME での設定手順

ネットワークアダプタの確認

『マイコンピュータ』内の『コントロールパネル』をダブルクリックして開きます
次に『ネットワーク』をダブルクリックして開きます

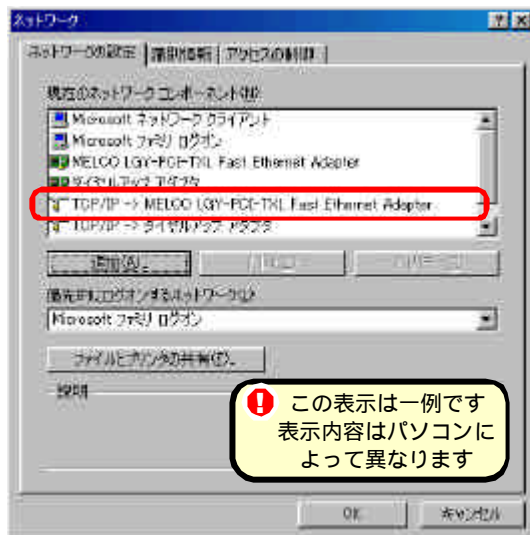


『ネットワーク』画面[右図]が表示されますので『現在のネットワークコンポーネント』に使用中のネットワークアダプタ名があることを確認します

右図で『TCP/IP -> MELCO LGY-PCI-TXL ...』と表示されているのがこのパソコンのネットワークアダプタです(ネットワークアダプタの機種によって”TCP/IP”以下の表示は異なります)

『TCP/IP ...』で始まる項目が無い場合はTCP/IPがインストールされていない場合がありますのでTCP/IPをインストールしてください

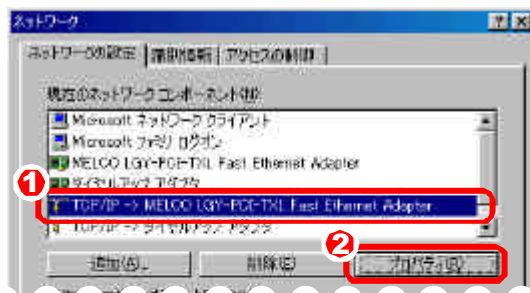
使用中のネットワークアダプタの名称が見当たらない場合はドライバソフトが正常にインストールされていないので、ネットワークアダプタの説明書に従ってドライバソフトをインストールしてください



TCP/IPの確認と設定

上記の『ネットワーク』画面に表示された『現在のネットワークコンポーネント』一覧からインターネット接続に使用するネットワークアダプタ名をクリックして選択します[右図 1]

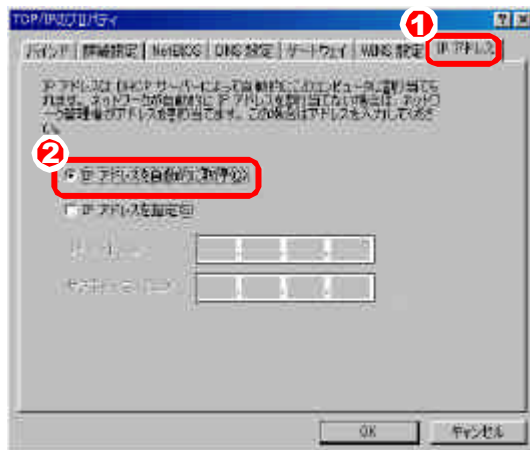
続いて『プロパティ』ボタン[右図 2]をクリックして『TCP/IPのプロパティ』画面を表示させます



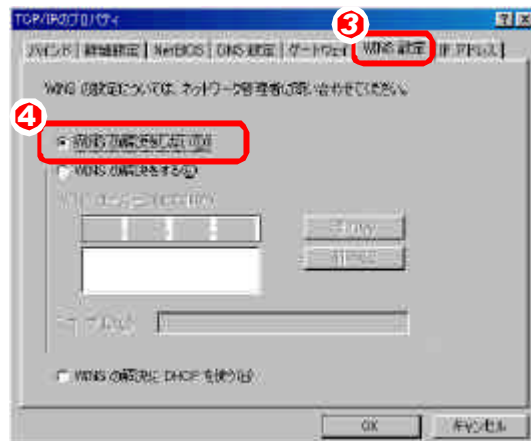
『TCP/IPのプロパティ』画面[右図]から『IP アドレス』の見出しタブ[右図 1]を選択して、設定を確認します

『IP アドレスを自動的に取得』[右図 2]が選択されていることを確認します

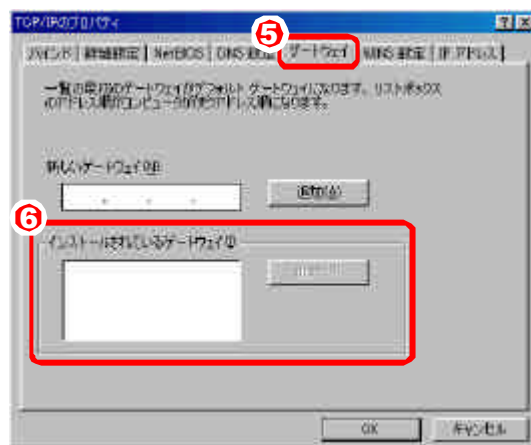
『固定 IP 契約』をされている場合には設定方法が異なりますのでご注意ください



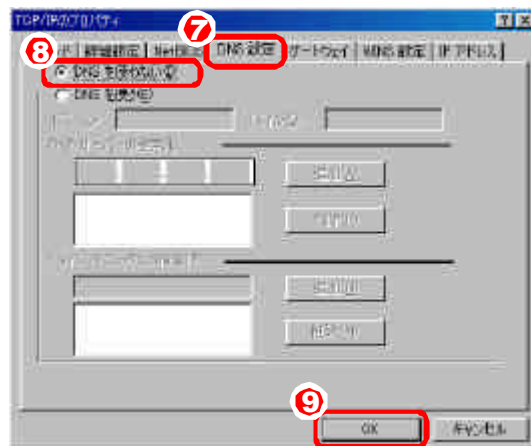
次に『WINS 設定』の見出しタブ[右図 3]を選択して、
『WINS の解決をしない』[右図 4]が選択されていることを
確認します



次に『ゲートウェイ』の見出しタブ[右図 5]を選択
して、
『インストールされているゲートウェイ』[右図 6]に何
も記載されていないことを確認します



次に『DNS 設定』の見出しタブ[右図 7]を選択して、
『DNS を使わない』[右図 8]に設定されていることを確認
します



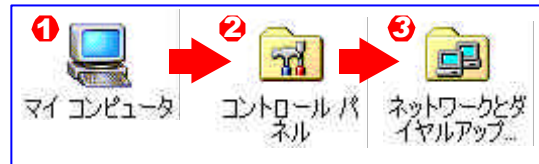
これで設定は完了ですので、『OK』ボタン[右図 9]をク
リックして『ネットワーク』の画面に戻り、そちらで
も『OK』ボタンをクリックしてネットワークの設定を
終了します
ネットワーク設定を変更した場合は再起動を求められ
ますので、指示に従いコンピュータを再起動し、設定
を反映させてください

続いてIE(Internet Explorer)とインターネット接続の設定を行います

Windows 2000 での設定手順

ネットワークアダプタの確認

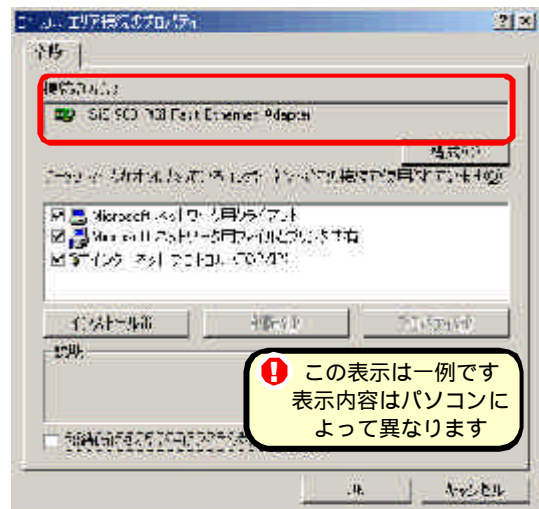
『マイコンピュータ』内の『コントロールパネル』をダブルクリックして開きます
次に『ネットワークとダイヤルアップ接続』をダブルクリックして開きます



『ネットワークとダイヤルアップ接続』画面の中に『ローカルエリア接続』のアイコンがあることを確認します
次に『ローカルエリア接続』のアイコンを右クリックし、現れたメニュー内の『プロパティ』をクリックします[右図]



『ローカルエリア接続のプロパティ』画面の『接続の方法』欄に『SiS 900 PCI Fast ...』と表示されているのがこのパソコンのネットワークアダプタです
(ネットワークアダプタの機種によって表示は異なります)



『接続の方法』欄に『』で始まる項目が無い場合はネットワークアダプタのドライバソフトが正常にインストールされていないので、ネットワークアダプタの説明書に従ってドライバソフトをインストールしてください

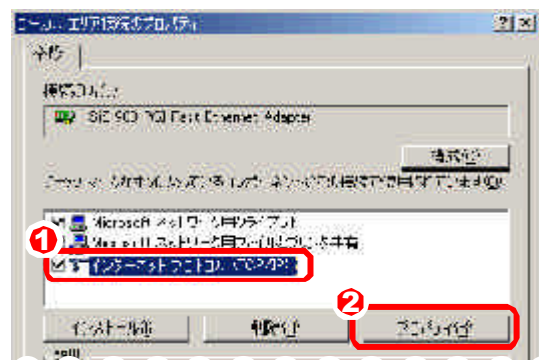
! この表示は一例です
表示内容はパソコンによって異なります

TCP/IPの確認と設定

上記の『ローカルエリア接続のプロパティ』画面に表示された『コンポーネント』一覧から『インターネットプロトコル(TCP/IP)』をクリックして選択します[右図1]

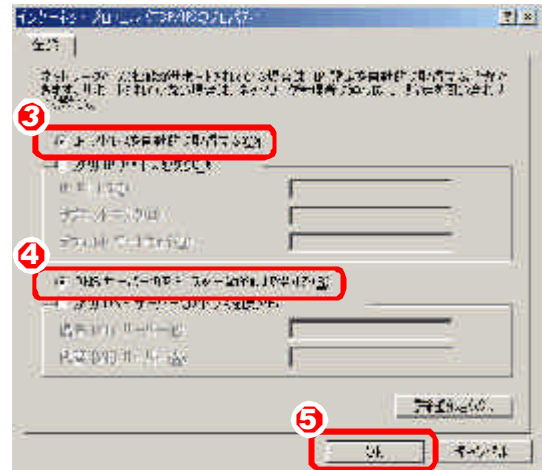
続いて『プロパティ』ボタン[右図2]をクリックして『TCP/IPのプロパティ』画面を表示させます

『固定 IP 契約』をされている場合には設定方法が異なりますのでご注意ください

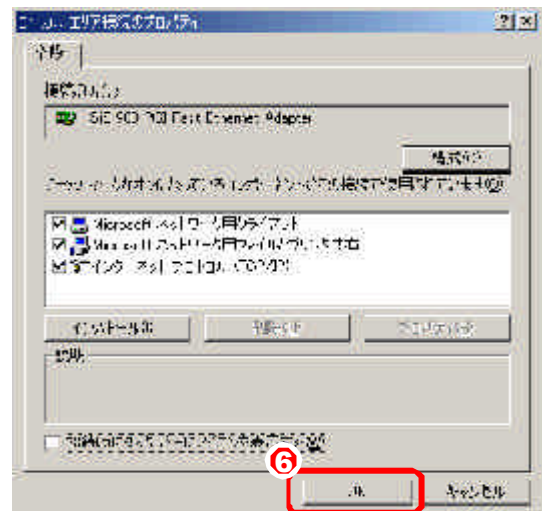


『インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ』画面[右図]を確認します

先ず『IP アドレスを自動的に取得する』[右図 3]が選択されていることを確認します
次に『DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する』[右図 4]が選択されていることを確認します



これで設定は完了ですので、『OK』ボタン[右図 5]をクリックして『ネットワーク』の画面に戻り、そちらでも『OK』ボタン[右図 6]をクリックしてネットワークの設定を終了します

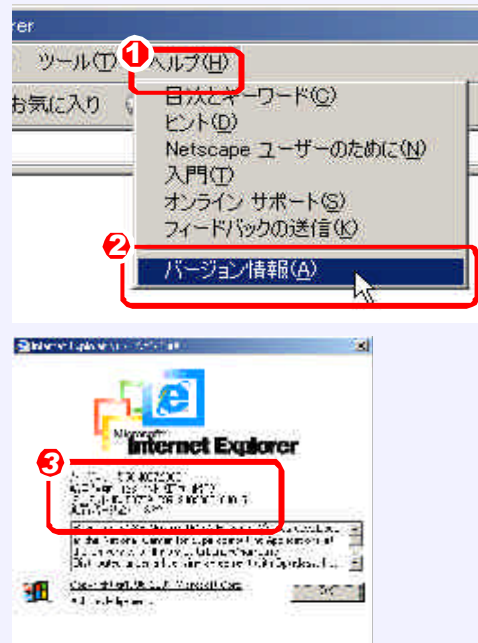


続いてIE(Internet Explorer)とインターネット接続の設定を行います

Internet Explorer のバージョンを確認しましょう
Internet Explorer (以下 "IE" と略します)とは、インターネットのホームページを見る為のソフトウェアでIEはWindowsの種類やバージョンアップによってIE3~IE6 (平成 14年 8月現在) などの種類があります

IEのバージョンを確認するにはIEを起動して『ヘルプ』メニュー[右図 1]から『バージョン情報』[右図 2]をクリックしてください

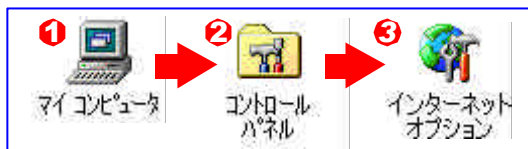
『Internet Explorer バージョン情報』の画面が表示されますので、記載された『バージョン』(IE5.5 の場合は[右図 3]の場所に記載)を確認します



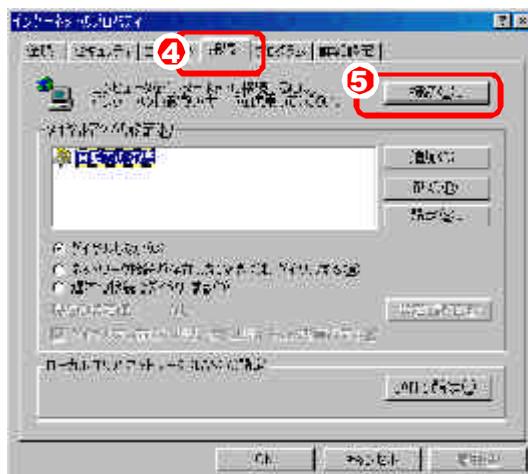
Internet Explorer でのインターネット接続設定

IEの接続ウィザード

『マイコンピュータ』内の『コントロールパネル』をダブルクリックして開きます
次に『インターネットオプション』をダブルクリックします



『インターネットのプロパティ』が表示されたら、『接続』の見出しタブ[右図4]を選択します
接続に関する諸設定の画面に変わりますので、『接続』ボタン[右図5]をクリックして設定ウィザード(Q&A 選択形式の設定)画面になります



IE6の場合は『接続』ボタンではなく、『セットアップ』ボタンと表記が変わります



電話での接続（ダイヤルアップ接続）を残されますか？

【備考】CATVインターネットでは電話回線を必要としませんが、パソコンのご利用目的によりましては電話回線を必要とする場合もありますので、今後の使用予定にあわせて電話接続を残す、残さないを決めて下さい

また、『うっかり接続』によって電話料金が発生することを防ぐ為にも電話回線を使用しないときにはパソコンと電話回線は切り離しておくことをお勧めします

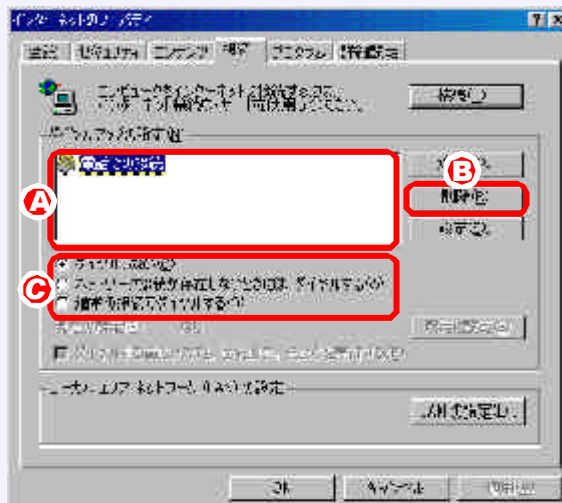
設定手順

【電話接続を使わない】(推奨)

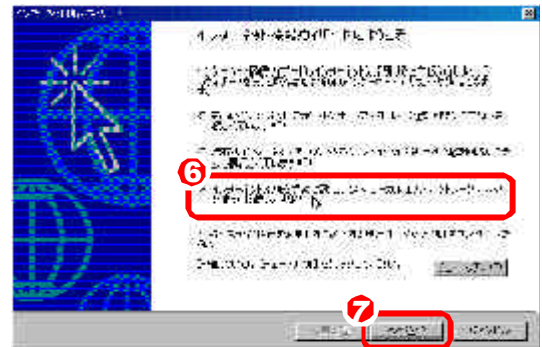
『ダイヤルアップの設定』欄にある電話接続の設定名(右図A)をクリックして選択(反転表示)し、削除ボタン(右図B)をクリックして『ダイヤルアップの設定』欄を空欄にしてください

【電話接続を使う】

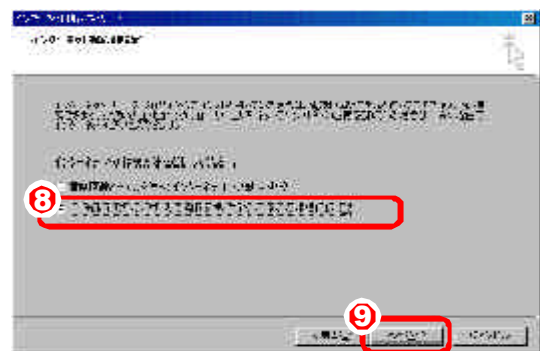
『ダイヤルアップの設定』欄にあるダイヤル接続の選択(右図C)をクリックで選択します
接続を手動で切り替える方は『ダイヤルしない』を、自動で電話接続とLAN接続を切り替える方は『ネットワーク接続が存在しないときはダイヤルする』を選択します



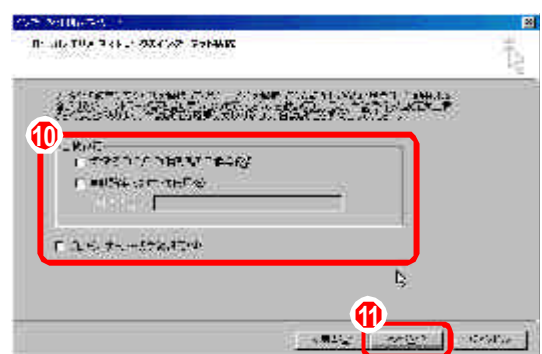
『インターネット接続ウィザード』が開始します
 『インターネット接続ウィザードによるこそ』画面で『インターネット接続を手動で設定するか...』[右図 6]を選択します
 『次へ』ボタン[右図 7]をクリックして次画面に進みます



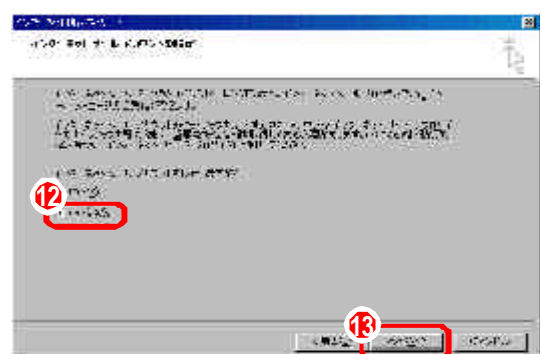
『インターネット接続の設定』画面では『ローカルエリアネットワーク(LAN)を使って...』[右図 8]を選択します
 『次へ』ボタン[右図 9]をクリックして次画面に進みます



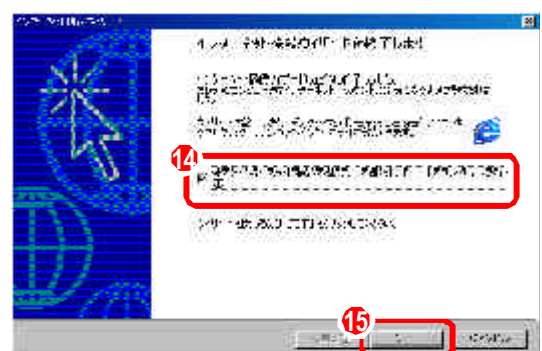
『ローカルエリアネットワークのインターネット構成』画面では全てのチェック項目を解除[右図 10]します
 『次へ』ボタン[右図 11]をクリックして次画面に進みます



『インターネットメールアカウントの設定』画面では『いいえ』[右図 12]を選択します
 『次へ』ボタン[右図 13]をクリックして次画面に進みます
 電子メールの設定は後で行ないます



『インターネットウィザードを終了します』画面に変わりますので
 『今すぐインターネットに接続して...』[右図14]にチェックがついていると、IEが起動してホームページが表示されますので外しておきましょう
 『完了』ボタン[右図 15]をクリックして設定は完了です
 続いてメールの設定を行います



Outlook Express での電子メール設定

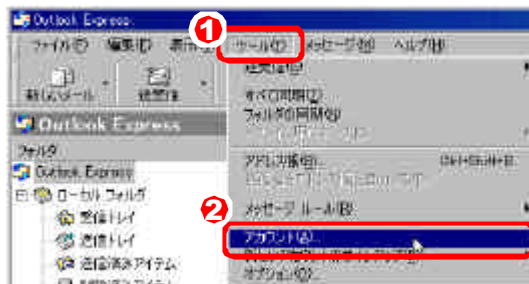
アカウントの登録

『Outlook Express』アイコン[右図]をダブルクリックして起動（呼び出し）します

『BBBN インターネットユーザー登録証』をご用意ください

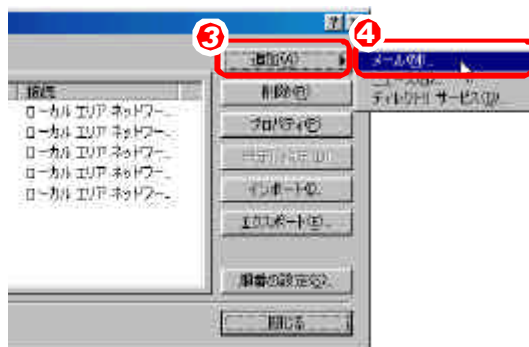


『ツール』メニュー[右図 1]をクリックしてメニューを表示させ、『アカウント』[右図 2]をクリックして選択します



初めて Outlook Express を起動した場合はこの画面を表示させずに、メール設定のウィザードに直接移動することがあります

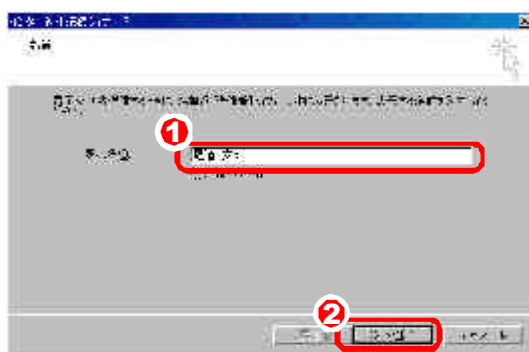
『インターネットアカウント』の画面が表示されますので、『追加』ボタン[右図 3]をクリックして現れたメニューから『メール』[右図 4]を選択します



メールの設定ウィザード

『名前』[右図 1]はメールの『差出人』として相手に伝えられるものです

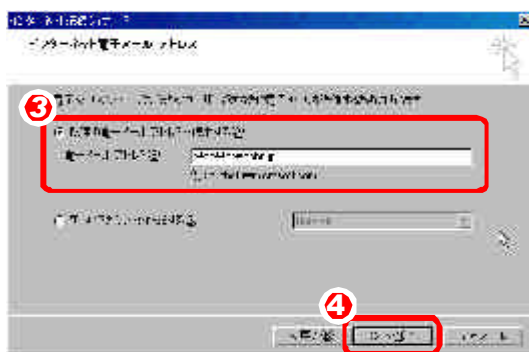
漢字でも構いませんが、海外とのメールのやりとりがある場合はアルファベットで記入される方が無難でしょう
 入力が完了しましたら『次へ』ボタン[右図 2]をクリックして次画面に進みます



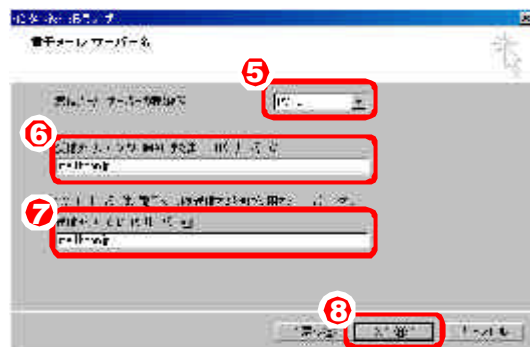
『既存の電子メールアドレスを使用する』[右図 3]をクリックして選択して、弊社登録証に記載のメールアドレスを『電子メールアドレス』欄[右図 3]に入力しま

ここで記入するメールアドレスは『差出人のアドレス』として相手に伝えられるものです

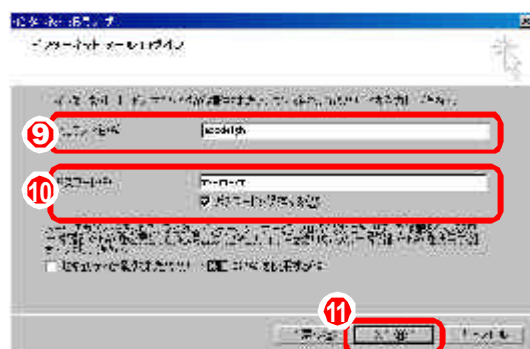
入力が完了しましたら『次へ』ボタン[右図 4]をクリックして次画面に進みます



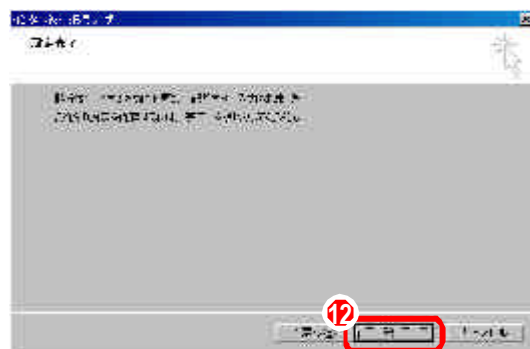
『サーバー名』を入力します
 『受信メールサーバーの種類』[右図 5]は『POP3』のまま
 変更しないで下さい
 『受信メールサーバー』[右図 6]、『送信メールサーバー』
 [右図 7]には『mail.bbbn.jp』とご記入ください
 入力が完了しましたら『次へ』ボタン[右図 8]をクリック
 して次画面に進みます



弊社登録証に記載されている『ユーザー ID』欄の内容
 を『アカウント名』欄[右図 9]に入力します
 弊社登録証に記載されている『パスワード』欄の内容を
 『パスワード』欄[右図 10]に入力します



パスワード欄の下の『パスワードを保存する...』に
 チェックを付けてパスワードを記憶させておくと受信の
 都度パスワードを求められなくなります
 入力が完了しましたら『次へ』ボタン[右図 11]をクリック
 して次画面に進みます



『完了』ボタン[右図 12]をクリックすると、登録は完
 了です



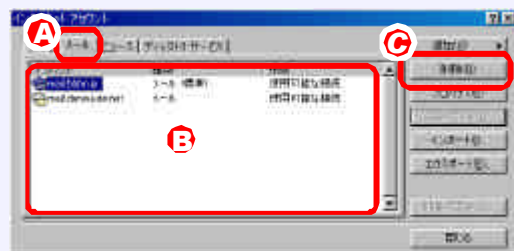
以前使っていたメールを残しますか？

【備考】有効な他のプロバイダのメールアドレス（アカウント）を残しておく事も出来ますが、他のプロバイダ経由では送受信に制限のある場合があります

【使わなくなったアカウントの削除】

アカウントの一覧で『メール』の見出しタブ[右図 A]
 をクリックして、メールアカウント一覧[右図 B]を
 表示させます

次に削除したいアカウントをクリックして選択して
 『削除』ボタン[右図 C]をクリックして削除します

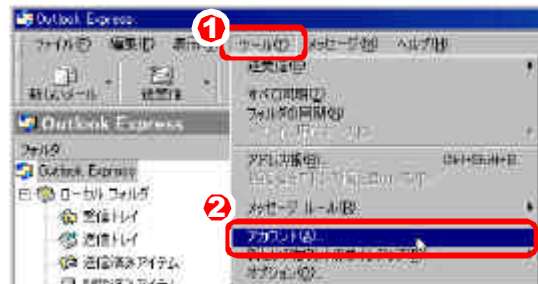


各プロバイダでは『悪質なメールの踏み台』にされることを防ぐ為に、自社のアクセスポイントに直接接続されていないユーザーからのメールサーバー接続を禁止（制限）しています
 BBBN では CATV モデム以外からの送受信は出来ません
 また、提携プロバイダ以外からのアクセスに対してはメールの受信も出来ません

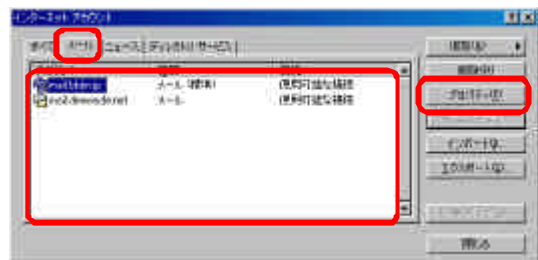
詳細設定

『ツール』メニュー[右図1]をクリックしてメニューを表示させ、『アカウント』[右図2]をクリックして選択します

既にアカウントが表示されている場合、この部分は不要です



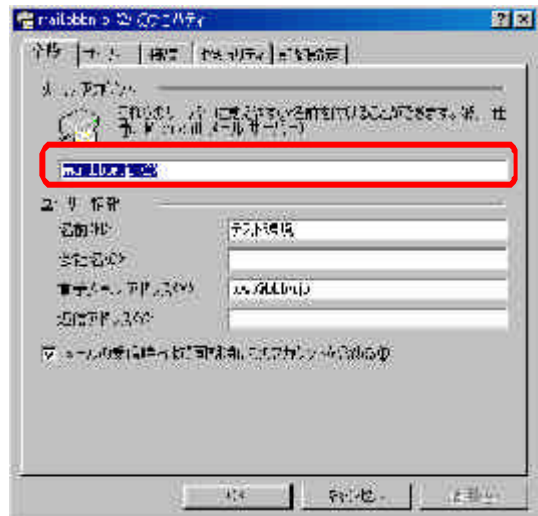
『インターネットアカウント』画面で、『メール』の見出しタブ[右図3]を選択し、設定をしたいアカウントを一覧内[右図4]からクリックで選択して、『プロパティ』ボタン[右図5]をクリックします



『 』の『プロパティ』(" "には で選択したメールのアカウント名)の画面では『全般』が表示されています

この『メールアカウント』欄[右図6]がメールのアカウント欄に表示される名称です

アカウント名がわかり難いときはここを編集することでわかり易いアカウント名に変更できます

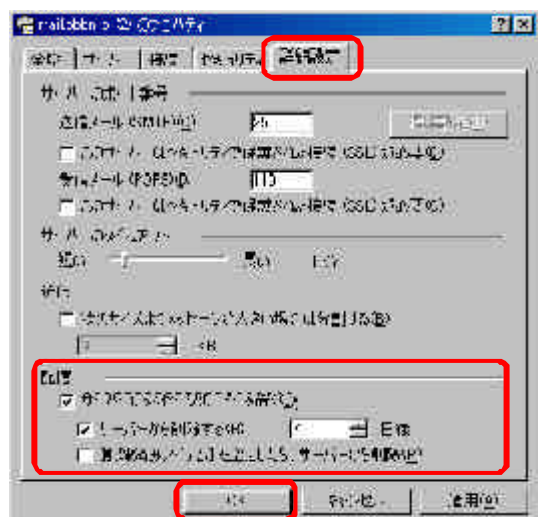


『詳細』の見出しタブ[右図7]をクリックして『配信』の項目[右図8]を編集することで、複数のパソコンで同じメールを受信したり、一定期間サーバーに予備を保管しておくことが可能です

『サーバーにメッセージのコピーを置く』にチェックを

『サーバーから削除する』にチェックを

右の例では、7日間はサーバー内にメールは保管され、次回のメール受信時に『読んで7日間以上経過したメール』は削除されます



Windows XP での設定手順

TCP/IP の確認と設定

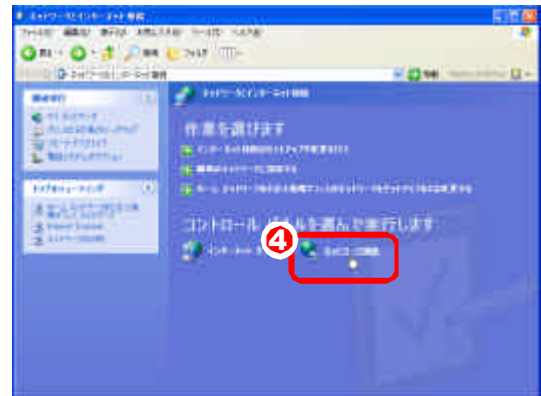
『スタートボタン』[右図 1]をクリックしてメニューを表示させ、『コントロールパネル』項目[右図 2]をクリックして『コントロールパネル』を開きます



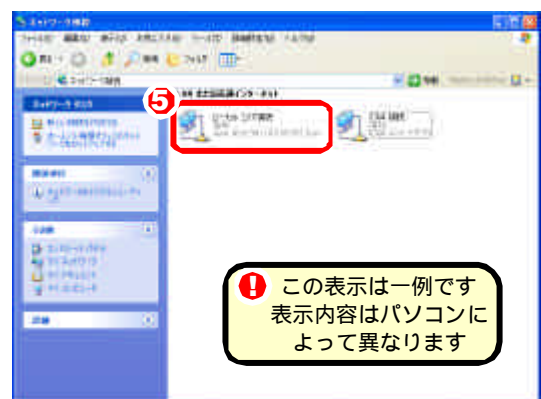
『コントロールパネル』画面から『ネットワークとインターネット接続』[右図 3]をクリックします



『ネットワークとインターネット接続』画面から『ネットワーク接続』[右図 4]をクリックします

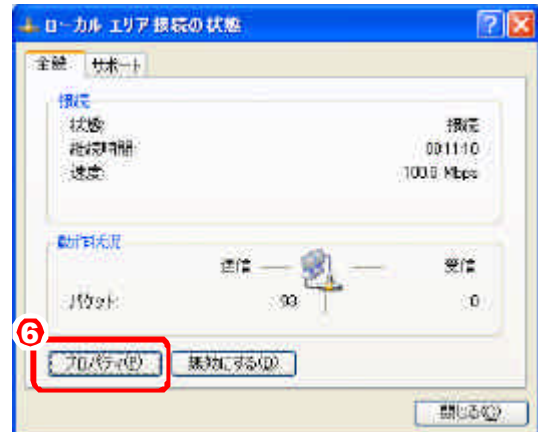


『ネットワーク接続』画面に『ローカルエリア接続』というアイコン[右図 5]をダブルクリックします
右図の『Acer ALN-330...』という名称がこのパソコンに入っているネットワークアダプタです（表示内容がご利用になれるネットワークアダプタで異なります）

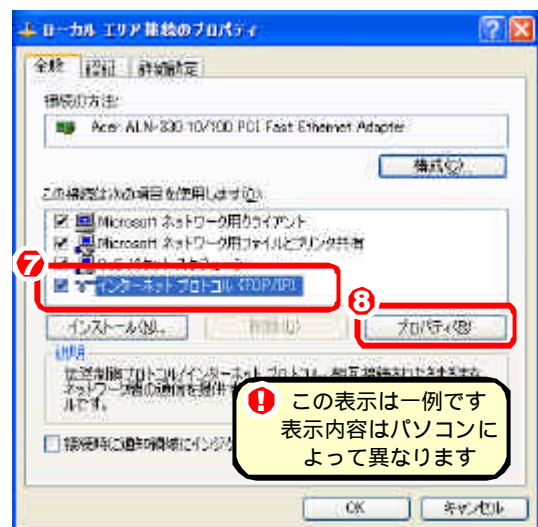


アイコンの横の文字が『無効』になっている場合はネットワークがご利用になれません
アイコンを右クリックして現れるメニューから『有効にする』を選択して下さい

『ローカルエリア接続の状態』画面が出ますので、『プロパティ』ボタン[右図6]をクリックして、『ローカルエリア接続のプロパティ』を表示させます

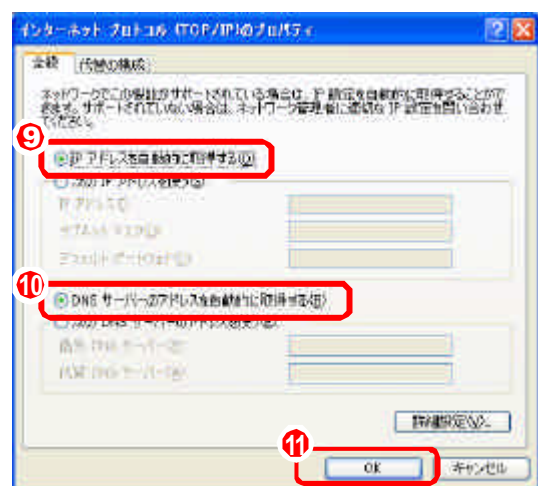


『ローカルエリア接続のプロパティ』画面の『この接続は次の項目を使用します』欄の『インターネットプロトコル(TCP/IP)』[右図7]をクリックして選択し、『プロパティ』ボタン[右図8]をクリックします



『接続の方法』欄に『インターネットプロトコル(TCP/IP)』で始まる項目が無い場合はネットワークアダプタのドライバソフトが正常にインストールされていませんので、ネットワークアダプタの説明書に従ってドライバソフトをインストールしてください

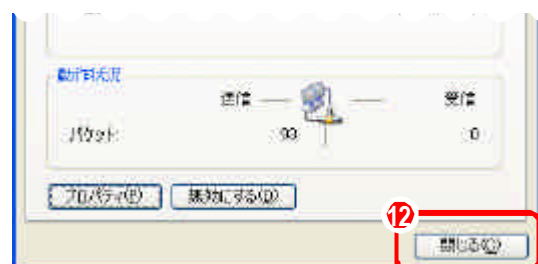
『インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ』画面から『アドレスを自動的に取得する』[右図9]にチェックがされている(☑マーク)ことを確認します次に、『DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する』[右図10]にチェックがされている(☑マーク)ことを確認します



以上の確認がされましたら『OK』[右図11]をクリックして確認を終了します

『ローカルエリア接続の状態』に戻りますので、『閉じる』ボタン[右図12]をクリックします

これでTCP/IPの設定は終了です
続いてインターネット接続の設定を行ないます



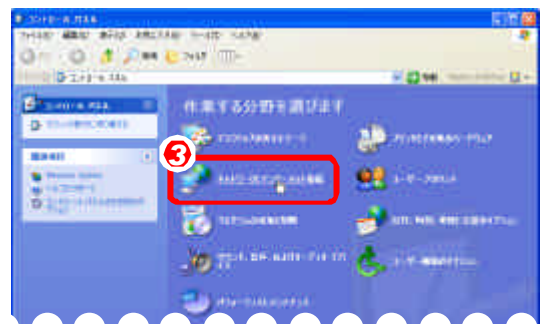
Windows XP でのインターネット接続設定

新しい接続ウィザード

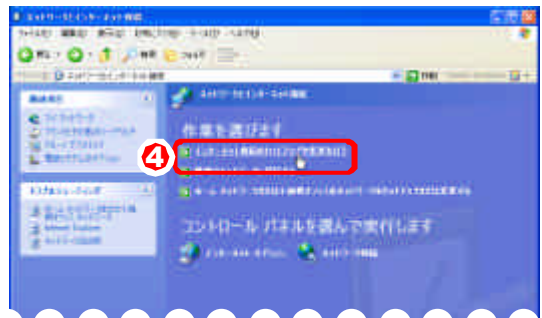
『スタートボタン』[右図 1]をクリックしてメニューを表示させ、『コントロールパネル』項目[右図 2]をクリックして『コントロールパネル』を開きます



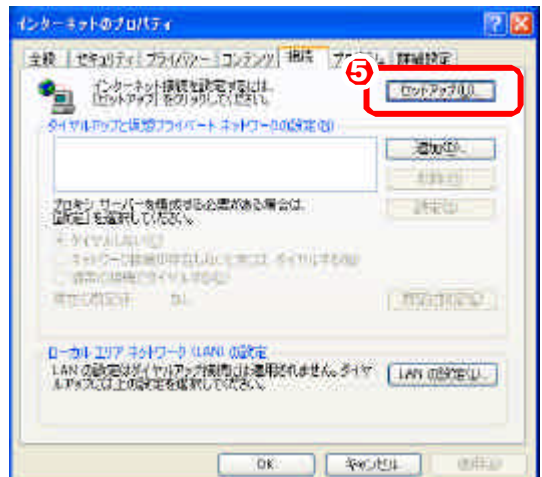
『コントロールパネル』画面から『ネットワークとインターネット接続』[右図 3]をクリックします



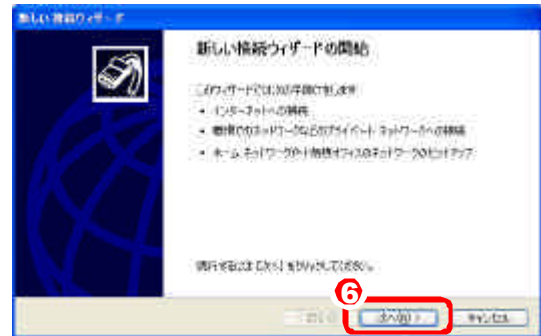
『ネットワークとインターネット接続』画面から『インターネット接続のセットアップや変更を行なう』[右図 4]をクリックします



『インターネットのプロパティ』画面が表示されますので『セットアップ』ボタン[右図 5]をクリックします

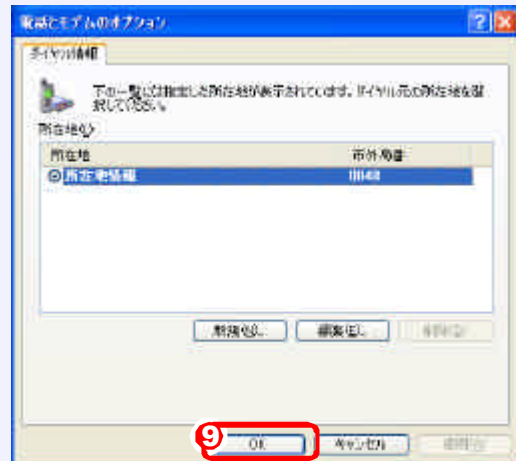


『新しい接続ウィザード』画面が表示されますので、『次へ』ボタン[右図 6]をクリックして先に進みます

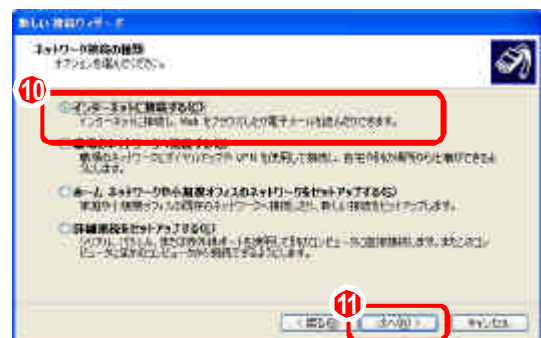


この画面は表示されないこともあります

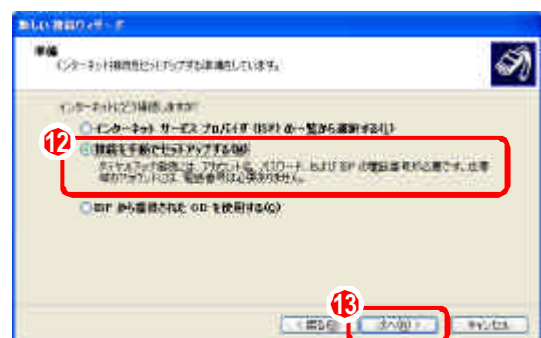
【備考】パソコンはダイヤルアップ（電話）接続の準備の為に所在地情報を登録する必要がありますので、国名と市外局番を入力[下図 7]して、入力後は『OK』ボタン[下図 8]をクリック、次の確認画面でも『OK』ボタン[下図 9]をクリックします



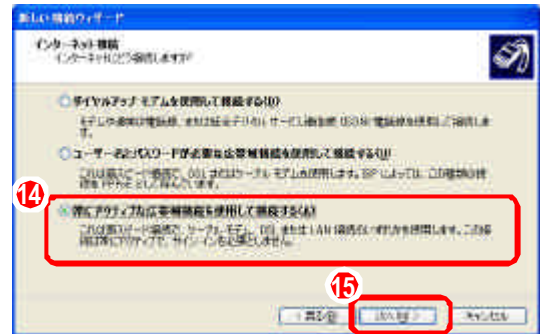
『ネットワーク接続の種類』の画面では『インターネットに接続する』[右図 10]を選択 (●) して『次へ』ボタン[右図 11]をクリックして次の入力画面に進みます



『準備』の画面では『接続を手動で設定する』[右図 12]を選択 (●マーク) して『次へ』ボタン[右図 13]をクリックして次の入力画面に進みます



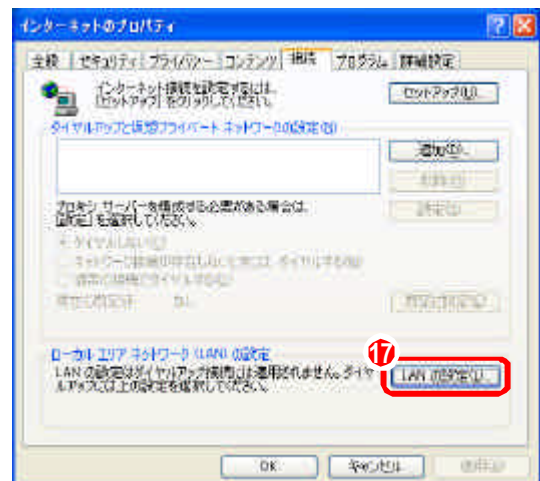
『インターネット接続』の画面では『常にアクティブな広帯域接続を使用して接続する』[右図 14]を選択(マーク)して『次へ』ボタン[右図 15]をクリックして次の入力画面に進みます



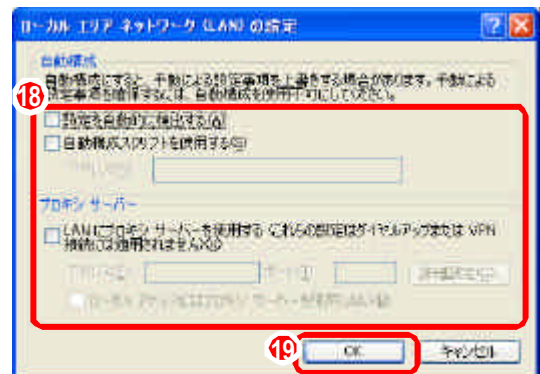
『新しい接続ウィザードの完了』の画面になりますので『完了』ボタン[右図 16]をクリックして、ウィザードを終了します



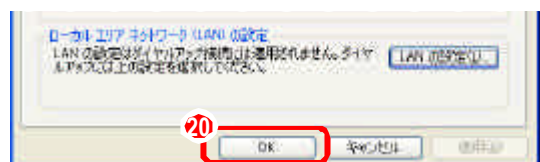
『インターネットのプロパティ』画面に戻りますので『LANの詳細設定』ボタンをクリックします



『ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定』の画面になりますので、全ての項目の印が選択されていない(チェックされていない)ことを確認して『OK』ボタンをクリックして、『インターネットのプロパティ』画面に戻ります



再び『インターネットのプロパティ』画面に戻りますので、『OK』ボタン[右図 20]をクリックして、『ネットワークとインターネット接続』画面に戻りますので、全てのウィンドウを閉じて設定は完了です



OutlookExpress の設定 (Windows XP)

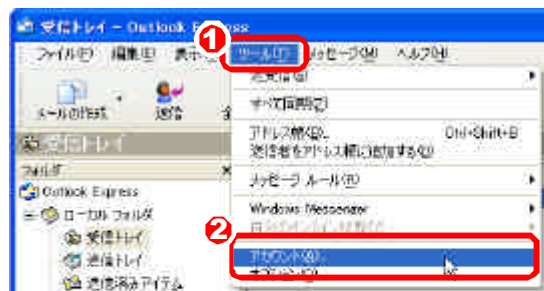
アカウントの登録

『Outlook Express』アイコン[右図]をダブルクリックするか、スタートボタンから選択して起動(呼び出し)します



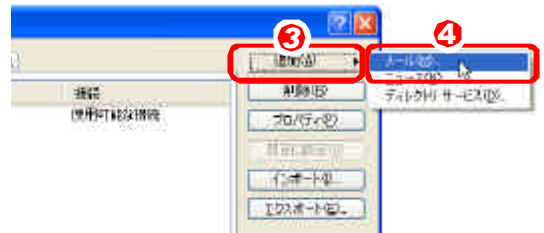
『BBBN インターネットユーザー登録証』をご用意ください

『ツール』メニュー[右図 1]をクリックしてメニューを表示させ、『アカウント』[右図 2]をクリックして選択します



初めて Outlook Express を起動した場合はこの画面を表示させずに、メール設定のウィザードに直接移動することがあります

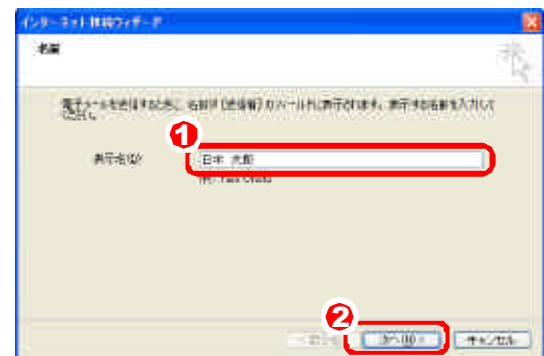
『インターネットアカウント』の画面が表示されますので、『追加』ボタン[右図 3]をクリックして現れたメニューから『メール』[右図 4]を選択します



メールの設定ウィザード

『名前』[右図 1]はメールの『差出人』として相手に伝えられるものです

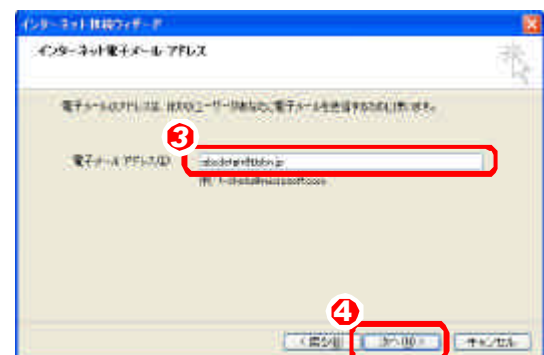
漢字でも構いませんが、海外とのメールのやりとりがある場合はアルファベットで記入される方が無難でしょう
 入力が完了したら『次へ』ボタン[右図 2]をクリックして次画面に進みます



『既存の電子メールアドレスを使用する』[右図 3]をクリックして選択して、弊社登録証に記載のメールアドレスを『電子メールアドレス』欄[右図 3]に入力します

ここで記入するメールアドレスは『差出人のアドレス』として相手に伝えられるものです

入力が完了したら『次へ』ボタン[右図 4]をクリックして次画面に進みます

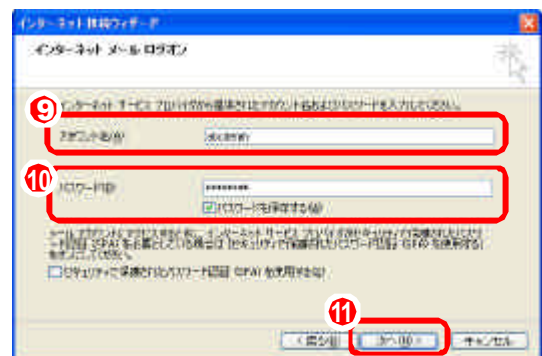


『サーバー名』を入力します
 『受信メールサーバーの種類』[右図 5]は『POP3』のまま
 変更しないで下さい
 『受信メールサーバー』[右図 6]、『送信メールサーバー』
 [右図 7]には『mail.bbbn.jp』とご記入ください
 入力が完了しましたら『次へ』ボタン[右図 8]をクリック
 して次画面に進みます

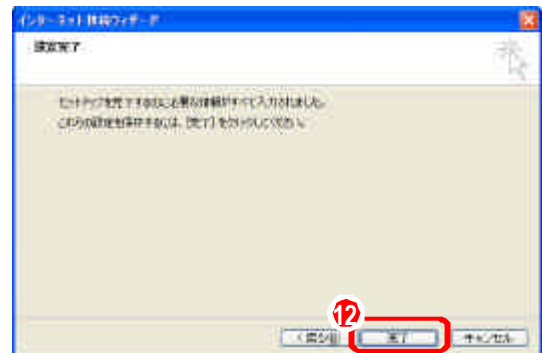


弊社登録証に記載されている『ユーザー ID』欄の内容
 を『アカウント名』欄[右図 9]に入力します
 弊社登録証に記載されている『パスワード』欄の内容を
 『パスワード』欄[右図 10]に入力します

パスワード欄の下の『パスワードを保存する...』に
 チェックを付けてパスワードを記憶させておくと受信の
 都度パスワードを求められなくなります
 入力が完了しましたら『次へ』ボタン[右図 11]をクリック
 して次画面に進みます



『完了』ボタン[右図 12]をクリックすると、登録は完
 了です



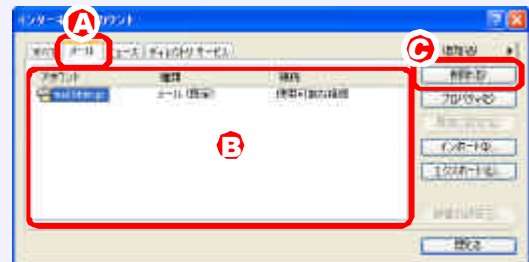
以前使っていたメールを残しますか？

【備考】有効な他のプロバイダのメールアドレス（アカウント）を残しておく事も出来ますが、他のプロバイダ経由では送受信に制限のある場合があります

【使わなくなったアカウントの削除】

アカウントの一覧で『メール』の見出しタブ[右図 A]
 をクリックして、メールアカウント一覧[右図 B]を
 表示させます

次に削除したいアカウントをクリックして選択して
 『削除』ボタン[右図 C]をクリックして削除します

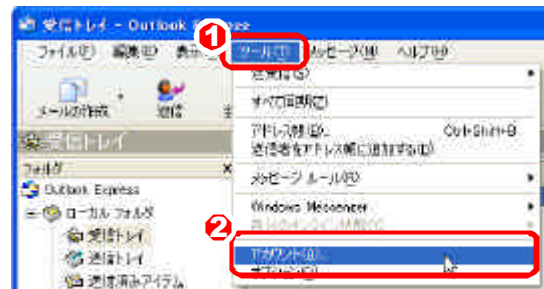


各プロバイダでは『悪質なメールの踏み台』にされることを防ぐ為に、自社のアクセスポイント
 に直接接続されていないユーザーからのメールサーバー接続を禁止（制限）しています
 BBBN では CATV モデム以外からの送受信は出来ません
 また、提携プロバイダ以外からのアクセスに対してはメールの受信も出来ません

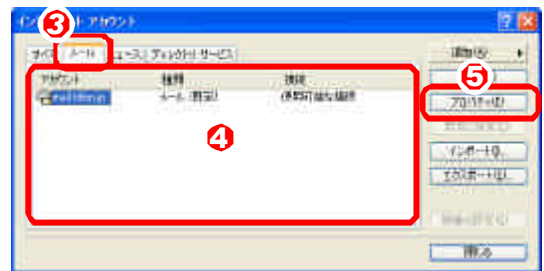
詳細設定

『ツール』メニュー[右図1]をクリックしてメニューを表示させ、『アカウント』[右図2]をクリックして選択します

既にアカウントが表示されている場合、この部分は不要です



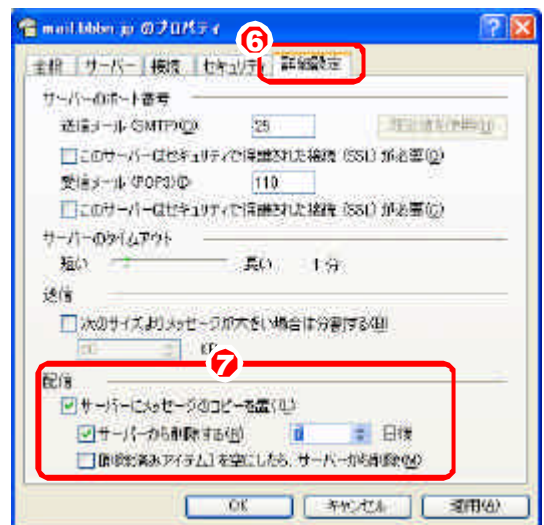
『インターネットアカウント』画面で、『メール』の見出しタブ[右図3]を選択し、設定をしたいアカウントを一覧内[右図4]からクリックで選択して、『プロパティ』ボタン[右図5]をクリックします



『 のプロパティ』(" "には で選択したメールのアカウント名)の画面では『詳細設定』の見出しタブ[右図6]をクリックして『配信』の項目[右図7]を編集することで、複数のパソコンで同じメールを受信したり、一定期間サーバーに予備を保管しておくことが可能です

- 『サーバーにメッセージのコピーを置く』にチェックを
- 『サーバーから削除する』にチェックを
- 『 日後』の には 7 ~ 30 の適当な日数を入力します

右の例では、7日間はサーバー内にメールは保管され、次回のメール受信時に『読んで7日間以上経過したメール』は削除されます



Mac OS 8.x ~ 9.x での設定手順

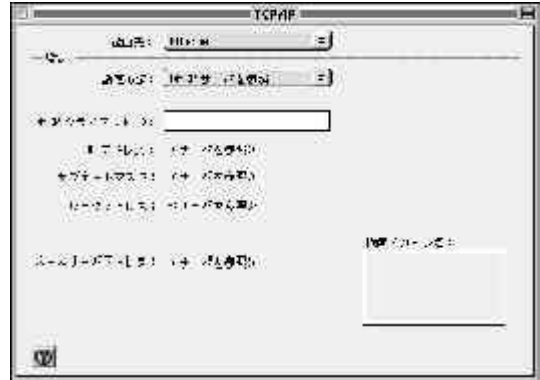
TCP/IP の確認と設定

『アップルメニュー』の『コントロールパネル』内の『TCP/IP』をクリックして開きます

『TCP/IP』画面が表示されますので以下のように設定します（結果は右図のように反映します）

経路先 = Ethernet
 設定方法 = DHCP サーバを参照
 DHCP クライアント ID = 空欄（入力しません）

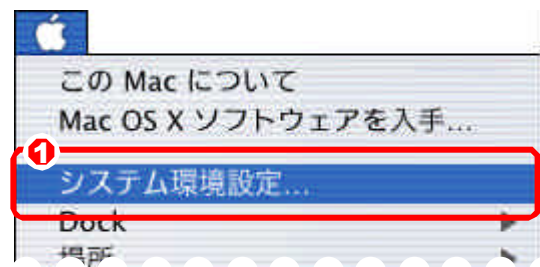
クローズボックスをクリックして、この画面を閉じます（設定は保存されます）



Mac OS X (10.x) での設定手順

TCP/IP の確認と設定

『アップルメニュー』内の『システム環境設定』[右図 1]をクリックして開きます（あるいは、Dock 内の『System Preference』でも結構です）



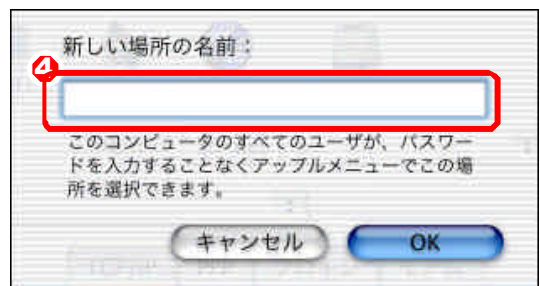
『システム環境設定』画面から『ネットワーク』[右図 2]を開きます（『ネットワーク』が見つからない場合は『すべてを表示』ボタンをクリックして探します）



『場所』欄で『新しい場所』[右図 3]を選択します



新しい場所の名称を設定するように求められますので、「BBBN」と入力しておきます（利用される方にわかり易い名前であれば、どのような名称でも構いません）入力ができたら『OK』をクリックしてこの画面を閉じます




『ネットワーク』の各項目を以下のように設定します（結果は右図のように反映します）

『場所』 = で決めた名称 [右図 5]

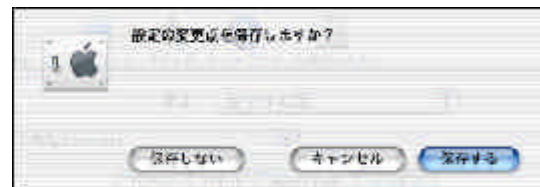
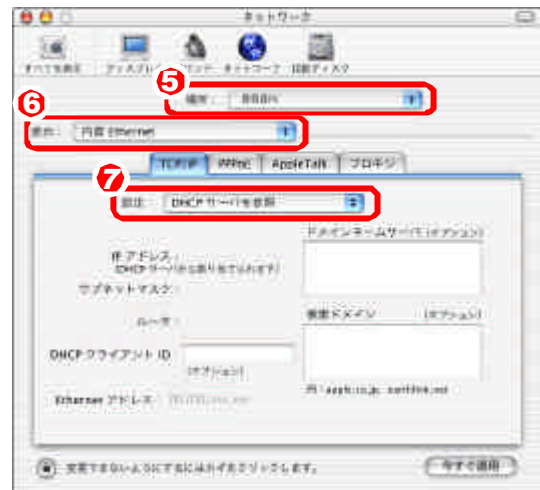
『表示』 = 内蔵 Ethernet [右図 6]

『設定』 = DHCP サーバを参照 [右図 7]

それ以外の設定は行なわないで下さい

クローズボックスボタン()をクリックしてネットワーク設定を終了します

保存確認画面が表示されますので、『保存する』を選択して設定を反映させて下さい



覚えの無い国際電話請求やインターネットに繋がらなくなる問題につきまして

悪質なホームページで、不用意にボタンなどをクリックするとインターネットへの接続方法を書き換えられてしまうことがあります

お手元のパソコンに電話線が繋がっている場合は、本人の知らないうちに国際電話に接続されて、後日届けられた請求書に驚かれることもあります

電話線が繋がっていませんと、国際電話につなごうとして失敗してインターネットに繋がらなくなります

修復方法

マイコンピュータ（コントロールパネル）内の『ダイヤルアップネットワーク』にある不要な接続設定を削除します（『新しい接続』は残します）

パソコンを再起動します

マイコンピュータ（コントロールパネル）内の『ダイヤルアップネットワーク』に不要な接続設定が消えていることを確認して普段どおりにインターネットを使ってみましょう

消したはずの不要な接続設定が再度表れている時には、スタートメニューの中の『プログラム』から『スタートアップ』を表示させ、不要なファイルを削除して、この修復方法を再度から繰り返します

で消去するファイルが見当たらない場合はBBBNサポートにご相談ください

また、この操作を繰り返しても改善しない場合はWindowsの深部にプログラムが寄生していることもありますので、最悪パソコンのリカバリ（購入時の状態に戻す）作業が必要になることもあります

インターネットの簡単な使い方

ホームページの利用と
電子メールの使い方の紹介

ご利用中のOSやIEのバージョンによりましては、表示が一部異なる
こともあります。基本的な部分に大差はありませんのでWindows版
IE5.5以外をご利用の方も参考にして下さい

Internet Explorer の使い方

Internet Explorer

Internet Explorer (以下 "IE" と略します) とは、インターネットのホームページを見るためのソフトウェアです

ホームページというのは、TVの番組のようなもので、世界中に数えきれない程あり、個人の意見や研究の発表、情報交換の場としてホームページを個人で公開することも簡単に出来ます

ここではIEのバージョン、5.5で解説を行いますが、他のバージョンでも操作性に大差はありませんので、ご安心下さい



Internet Explorer の起動 (呼び出し)

IEのアイコン (絵文字) をダブルクリックするとマウスポインタ (矢印) の横に砂時計マークが現れます (スタートボタンから選択して起動する方法もあります)

しばらくすると、IEが起動してインターネットに接続され、最初に表示するように設定されたホームページが表示されます



Internet Explorer

【Internet Explorer のアイコン】








【砂時計のマーク】

Internet Explorer のメニューなど

IE のウィンドウ（画面）上部にはメニューなどが並びます
特に良く使う基本的な命令ボタンを以下に紹介します



-  【戻るボタン】 前に見ていたページに戻ります
-  【進むボタン】 戻るボタンで戻った際に、先に見ていたページに進みます
-  【中止ボタン】 ホームページの読み込みを中止します
-  【更新ボタン】 見ているページを読み込み直します
-  【ホームボタン】 IE 起動時に表示するように決めていたページに戻ります

ホームページを見るためのマウス操作

IE の本文の中でマウスポインタを移動させると矢印
になったり、手になったりします
マウスポインタが手になった場所は『関連する情報
に移動するボタン』になっていますので、クリック
することで移動（リンク）できます



【普通の矢印状のポインタ】



【手に変わったポインタ】

ホームページアドレスを直接入力する

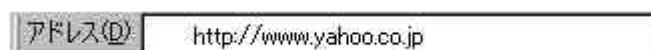
雑誌などで紹介されたホームページを見たいときには、アドレスバーに表示させたいホームページの
アドレス（URL ともいいます）を入力します



アドレスバーの中（何処でもいいです）をクリックしますと、文字の色が変わります



英数入力モードで見たいホームページのアドレスを入力します



アドレスが正しいことを確認して『移動』ボタンをクリックします

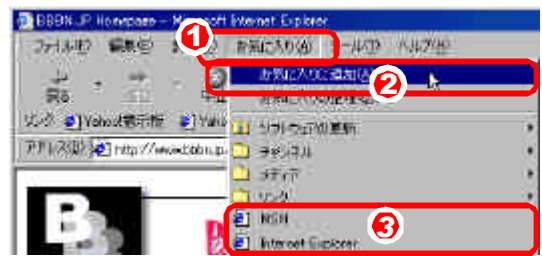


間違ったホームページが表示された場合や、エラーが生じた場合は、入力したホームページアドレ
スが正しいかどうかを確認してください

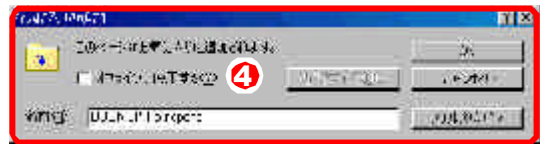
便利な使い方～お気に入りに追加

表示させたホームページに次回以降訪れる際にアドレスの入力を省くことができます

メニューバーの『お気に入り』[右図 1]をクリックして開き、『お気に入りに追加する』[右図 2]を選択し、確認画面[右図 4]で『OK』をクリックします(このときに一覧に表示される名前を変更することも出来ます)



次回からは、メニューバーの『お気に入り』[右図 5]をクリックして開き、メニュー内に表示されたお気に入りの一覧[右図 3]から目的のホームページを選択します



登録したお気に入りが増えたときには、『お気に入りの整理』[右図 5]をクリックしてお気に入りの編集画面を呼び出して、削除や名称の変更、フォルダーごとにグループ分けを行なうことができます



便利な使い方～ホームページに設定

気に入ったホームページを IE 起動後、最初に表示する『ホームページ』に決めることができます

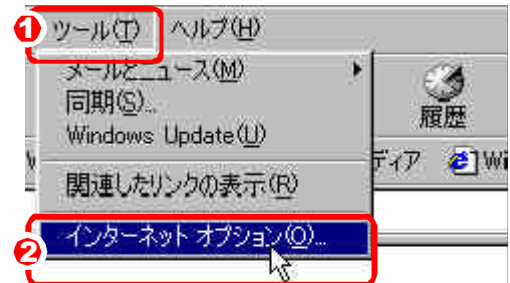
メニューバーの『ツール』[右図 1]をクリックして開き、『インターネットオプション』[右図 2]を選択します

IEによっては『ツール』ではなく『表示』のメニュー内にある場合や、『インターネットオプション』ではなく『オプション』に名称が変わっていることがあります

今、表示中のページをホームページにする場合は『現在のページを使用』ボタンをクリックします

また、ホームページに設定したいページのアドレスを入力する事も可能です[右図 3]

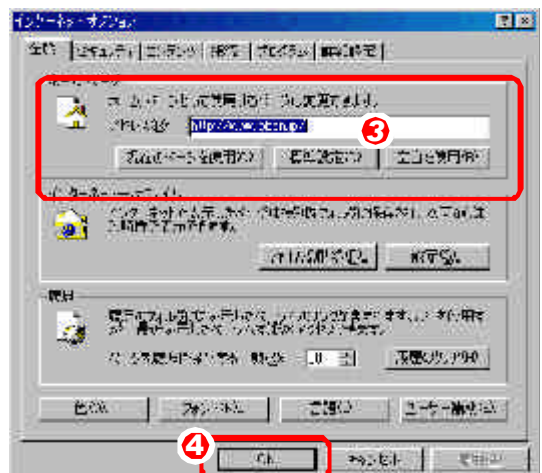
希望のページを入力したら、下にある『OK』ボタン[右図 4]をクリックします



特に問題がなければ BBBN に設定して下さい

<http://www.bbbn.jp>

弊社ホームページでは各種注意事項などのお知らせや工事のお知らせなどを随時おこなっております



Outlook Express の使い方

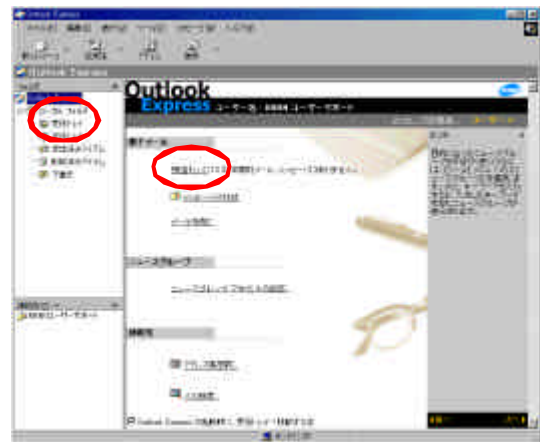
Outlook Express

Outlook Express (以下 "OE" と略します) とは、インターネットで電子メールを送受信するためのソフトウェアです

ここではOEのバージョン、5.5で解説を行いますが、他のバージョンでも操作性に大差はありませんので、ご安心下さい

右図は最初のメニュー画面ですので、普段使用する画面に移動する必要があります

右図の『受信トレイ』(右図 印) をクリックして下さい (2箇所 のどちらでも結構です)



Outlook Express の起動 (呼び出し)

OEのアイコン(絵文字)をダブルクリックするとマウスポインタ(矢印)の横に砂時計マークが現れます(スタートボタンから選択して起動する方法もあります)

しばらくすると、IEが起動してインターネットに接続され、最初に表示するように設定されたホームページが表示されます



【Outlook Express のアイコン】



【砂時計のマーク】

Outlook Express の画面構成

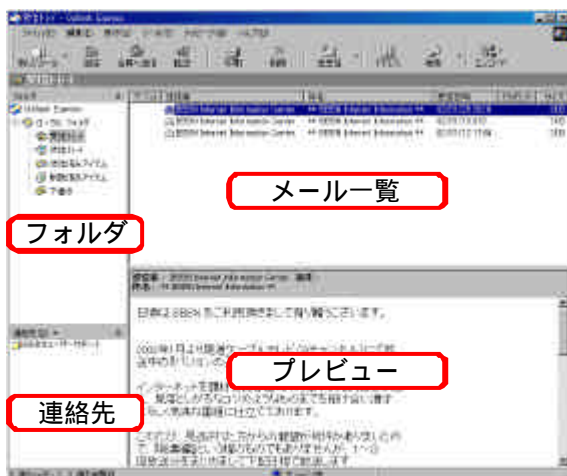
OEのウィンドウ(画面)には以下の項目があります

【フォルダ】 メールを整理保管する場所です(普段は『受信トレイ』を選択しておきます)






【連絡先】 住所録のようにメールをやり取りする相手を登録しておくことができます

【メール一覧】 選択されたフォルダ内のメールを決められた順序で一覧状態にします

【プレビュー】 メール一覧で選択(クリック)したメールの本文が表示されます



メール一覧に付く主なマークの意味

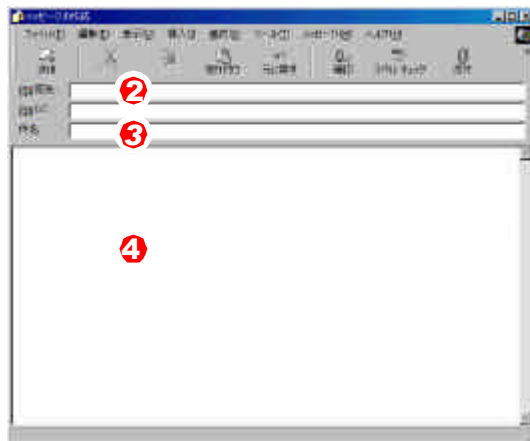
-  未開封(未だ読んでいない)メール
-  開封済み(既に読んだ)メール
-  このメールに返信をした事を示すマーク
-  このメールには添付ファイルがあります
-  重要度の高いメールに自分で付ける目印

メールを作って送信する

『新しいメール』(バージョンによっては名前が異なります) ボタンをクリックします



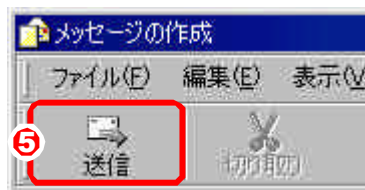
『メッセージの作成』画面が現れます
宛先欄[右図 2]に相手のメールアドレスを入力します
件名欄[右図 3]はこのメールのタイトルを入力します
本文をここ[右図 4]に書きます



CC 欄については後述します
宛先は英数半角で正しく入力して下さい
1文字でも間違えると誤配、不着の原因となります
本文・件名は日本語をお使いになれます

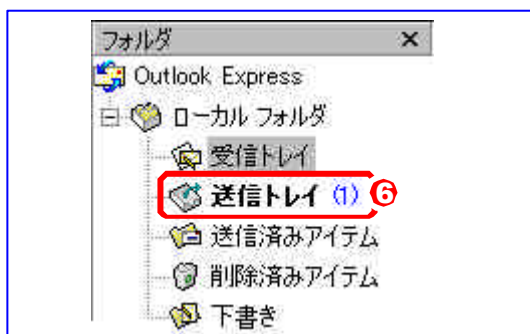
書き終わったら『送信』ボタン[右図 5]をクリックします

『メッセージを直ちに送信』オプションを設定していない場合は『一旦、送信トレイに保管する』旨の案内画面が出る事があります



フォルダ欄の『送信トレイ』の後ろに数字[右図 6]が表示されていますが、「 通の未送信メールがあります」という OE からのメッセージです

『メッセージを直ちに送信』オプションを設定していない場合は『送受信ボタン』[右図 6]をクリックして書き終わったメールを送信します



エラーが発生したり、暫くして英文のメールが届いたりしなければ、送信は完了です
メールが送信できない場合は『トラブル対処方法』を参照してください



【参考】

今まで、インターネットには電話線を通じて接続(ダイヤルアップ)していたユーザーが殆どでしたので『後でまとめて送信する』という設定を推奨していました

BBBN では電話料金(通話料金)が発生しないので、メッセージ作成後に直ちに送信する方が効率が良いと考えております

アドレス帳 (連絡先) に登録する

『連絡先』をクリックしますと、『新しい連絡先』(右図)という項目が表示されますので、クリックして選択しますと、アドレス帳の登録フォームが表示されます



姓・名(下図、)を入力すると自動的にフリガナと表示名(下図)が入ります

表示名欄(下図)内の文字の後ろで2回クリックして表示名の後ろに敬称を("様" など)を付けます

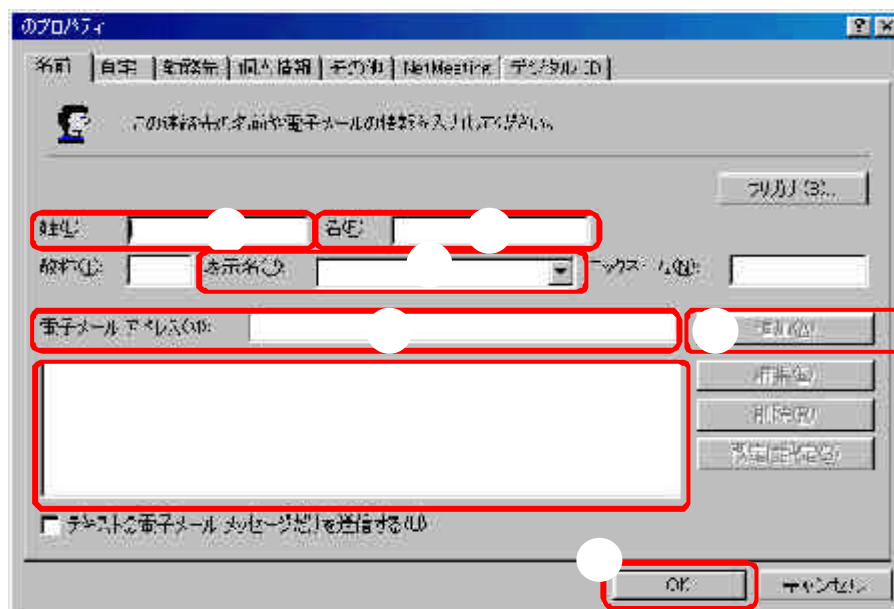
この『表示名』は相手の受信画面にも表示されますので、敬称に注意してください

メールアドレス欄(下図)に宛先のメールアドレスを正しく記入します

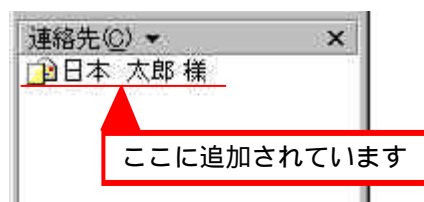
『追加』ボタン(下図)をクリックして選択します

登録したメールアドレスがアドレスの一覧(下図)に追加表示されます

『OK』ボタンを押して決定します



連絡先表示欄(右図)内に登録した相手の『表示名』が追加されていれば完了です



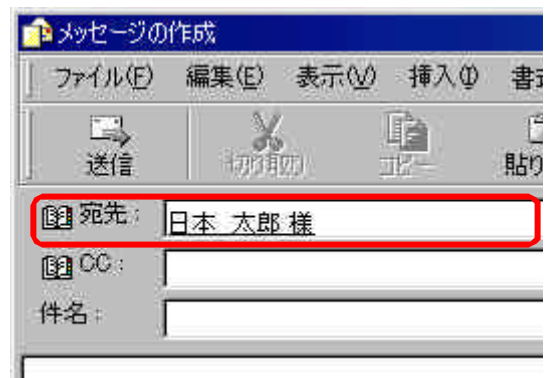
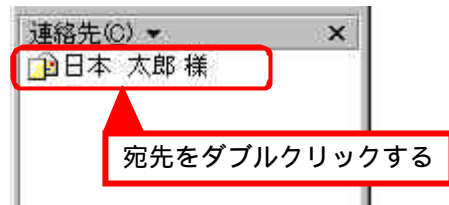
アドレス帳を使って送信する～その1

連絡先表示欄(右図)内に登録した相手の『表示名』をダブルクリックします

自動的に宛先の入力された『新しいメール』が表示されます(右下図)

『宛先』欄には実際のメールアドレスではなく、アドレス帳に登録した『表示名』が表示されます。実際のメール送信時には登録されたメールアドレスに変換(内部処理)をおこないますので、メールアドレスが表示されないことに付きましては無視されても結構です。

アドレス帳のメールアドレスを正しく記入されていれば送信エラーが生じることはありません。



アドレス帳を使って送信する～その2

『新しいメール』(バージョンによっては名前が異なります)ボタンをクリックします

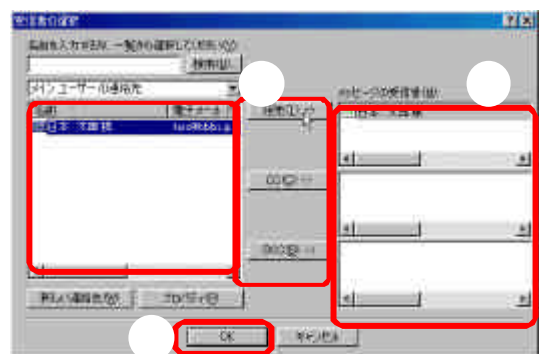
『メッセージの作成』画面で『宛先』の文字部分にマウスポインタ(矢印)が触れると、隠しボタンが現れます(右図)ので、クリックします

連絡先一覧(右図)から、目的の宛先をクリックして『宛先』ボタン(右図)をクリックします

『受信者の一覧』に名前が表示されます

同じメールを複数の人に送信するには目的の宛先をクリックして『CC』または『BCC』ボタン(右図)をクリックして宛先の追加をします

『OK』ボタン(右図)をクリックすると自動的に宛先の入力された『新しいメール』が表示されます

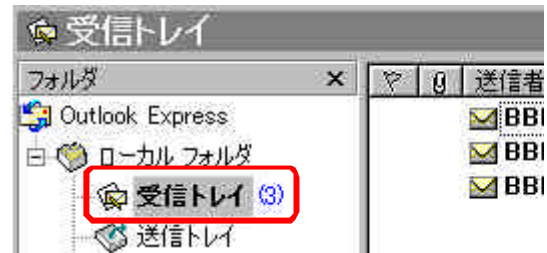


メールを受信する

『送受信』ボタンをクリックしますと、送受信を実行します

新着のメールがありますと、画面の随所に新着メールの到着を知らせる表示をしたり、メール着信音を出して新着メールの着信をお知らせします

フォルダ欄の『受信トレイ』の後ろに数字が表示されると「 通の未開封メールがあります」というOEからのメッセージです
メッセージの一覧から読みたいメールをクリックして選択して表示させましょう



メールを返信する

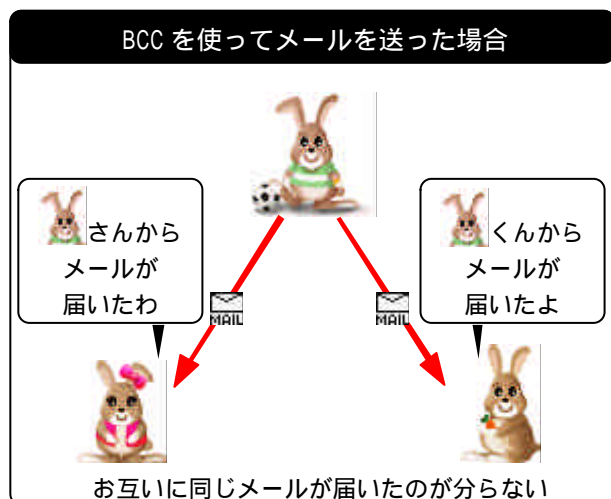
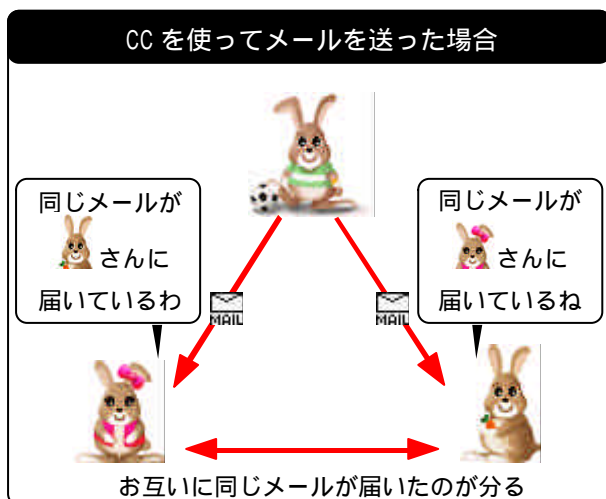
受け取ったメールを選択、表示した状態で『返信』ボタン(右図)をクリックすると、自動的に表示中のメール差出人の宛先が入力された『新しいメール』が表示されます



【参考】CCとBCC

『CC』か『宛先』に宛先を入れると、同じメールを複数の方に送信します

但し、受け取った人同士で「誰々に同じメールが届いた」という事がわかってしまいます
しかも、他の方の宛先(メールアドレス)も伝わってしまうので、個人情報保護の為にも『同じメールを他の人に送った事を特に知らせたい場合を除き』普段は『BCC』(他の誰に出したのかが分からない方法)を使うのがマナーだと思われま



トラブルシューティングと、よくある質問



インターネット接続ができない そんなときは...

幾つかのチェック項目は、ある程度の専門知識を要することもありますので「難しい」と感じられましたら、無理をしないでBBBNサポートにお電話下さい。

また、各操作はお客様の自己責任にてお願いいたします。

確認事項

以下の項目のチェックをして、接続できるか確認してください

1. モデムとパソコンの接続を確認しましょう

- LAN ケーブルは正しく接続されていますか？
(ごく稀にケーブルが外れたり、内部で断線していることがあります)
- モデムの『PC』あるいは『LAN』ランプは点灯していますか？
(パソコンに電源が入っているのにランプが点かないときは接続に問題があります)

2. モデムのリセットをしましょう

- モデムの AC アダプタをコンセントから抜いて下さい
- 数秒後に AC アダプタをコンセントに挿します
- モデムのランプが落ち着いたらパソコンを再起動させます
(電波などのノイズ侵入やモデムが高温になり過ぎた場合にリセットが必要になる事があります)

3. ハブ、ルーターをご利用の場合

- ハブ、ルーターへの接続、ケーブルの種類やケーブル切替スイッチは正しいですか？
- ルーターのリセットを行なってください
(ルーターの電源を抜いた後で再投入をします)
- ハブ、ルーター使用しないで直接モデムとパソコンを接続して確かめます
(接続できない原因の特定をしましょう)

ネットワークアダプタの確認

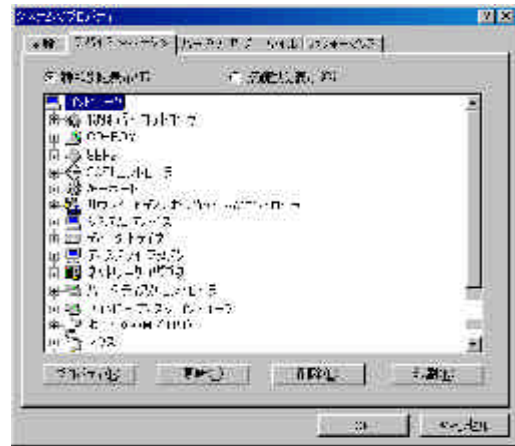
Windows 95/98/ME/2000

『マイコンピュータ』内の『コントロールパネル』を開き、次に『システム』を開きます



『システムのプロパティ』画面が表示されますので、ネットワークアダプタ名に などのマークが付いていないか確認します

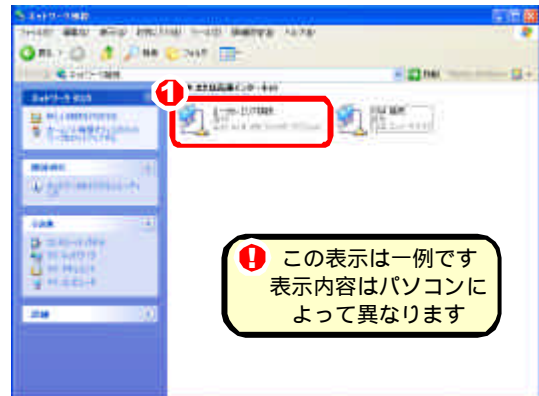
の表示がされている場合にはネットワークアダプタを「使用しない」設定にされている可能性がありますので、該当のネットワークアダプタのプロパティを開いて『デバイスの使用』項目の『このハードウェアプロファイルで使用不可にする』のチェックを外して下さい



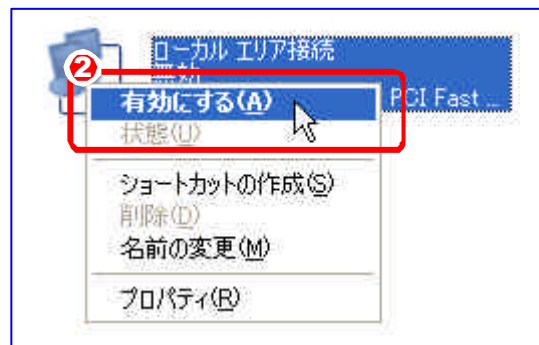
のマークが見つかった場合はネットワークアダプタのドライバが正しく動作していないことを示しています
ネットワークアダプタのドライバを正しくインストールしなおして下さい

Windows XP

15 ページを参照して『ネットワーク接続』[右図]を表示させ、インターネット接続に使用するローカルエリア接続[右図 1]を確認します



ローカルエリア接続のアイコン横に「無効」の表示がありましたら、アイコンを右クリックして表示されたメニューから「有効にする」[右図 2]を選択（クリック）します



IPアドレスの確認

Windows 95/98/ME

『スタート』ボタンから『ファイル名を指定して実行』を選択します[右図1]

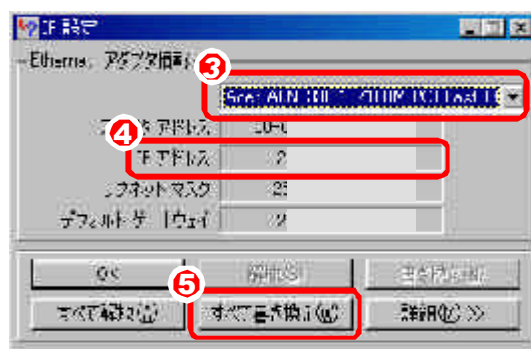
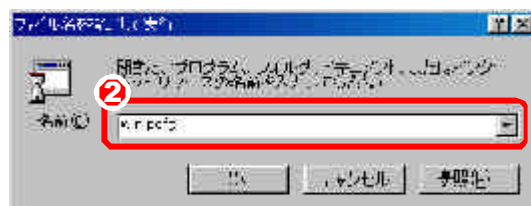
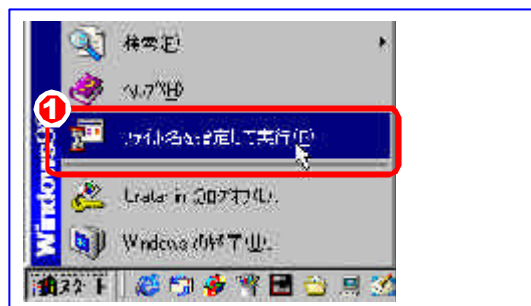
『ファイル名を指定して実行』画面が表示されますので『名前』欄に、「winipcfg」と入力します[右図2]、『OK』ボタンをクリックするかEnterキーを押すと命令が実行されます

『IP設定』画面が表示されますので、『アダプタ』欄[右図3]にご使用中のアダプタを表示させ、『IPアドレス』欄[右図4]の数字を確認して下さい

「210.xxx.xxx.xxx」のように表示される場合はモデムとの通信は正常です『OK』をクリックして閉じます

「192.xxx.xxx.xxx」などのように表示される場合はルーターや独自のLANを組まれていると考えられますので、LANの管理者(設定者)にご相談ください

「169.xxx.xxx.xxx」や「0.0.0.0」と表示される場合は『すべて書き換え』ボタン[右図5]をクリックして数字に変化があるか確認しますが、変化がみられない場合は、モデムと正しく交信しておりません
ネットワークアダプタの接続やドライバーの再確認を行なってください



Windows 2000(95/98/ME/XP)

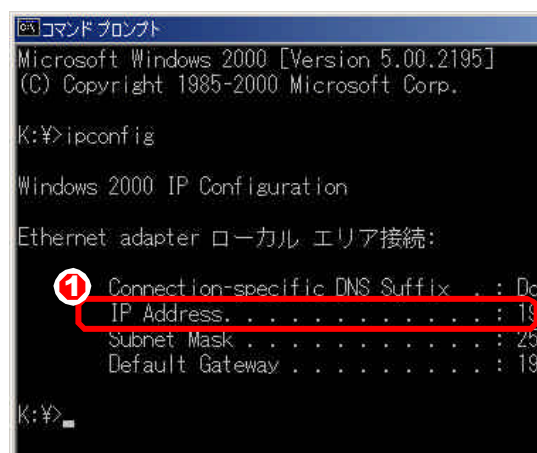
『スタート』ボタンから『プログラム』グループの中(あるいは『アクセサリ』の中)に『コマンドプロンプト』(あるいは『MS-DOS プロンプト』)を見つけて実行(クリック)します

コマンド入力画面から「ipconfig」と入力をしてEnterキーを押します

表示された『IP Address』[右図1]の数字を確認して下さい

「210.xxx.xxx.xxx」のように表示される場合はモデムとの通信は正常です『OK』をクリックして閉じます

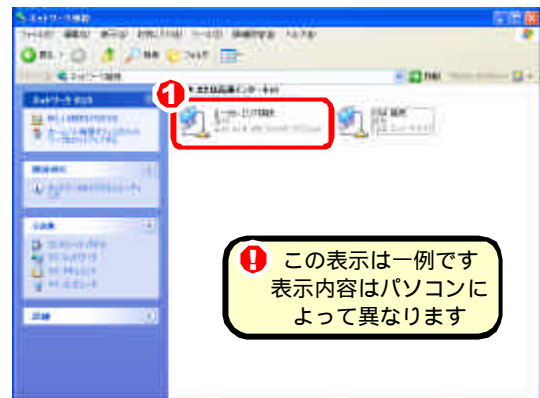
「192.xxx.xxx.xxx」などのように表示される場合はルーターや独自のLANを組まれていると考えられますので、LANの管理者(設定者)にご相談ください



「169.xxx.xxx.xxx」や「0.0.0.0」と表示される場合は「ipconfig /release」、「ipconfig /renew」コマンドを入力後、数字に変化があるか確認します
 変化がみられない場合は、モデムと正しく交信しておりませんので、ネットワークアダプタの接続やドライバーの再確認を行なってください

Windows XP

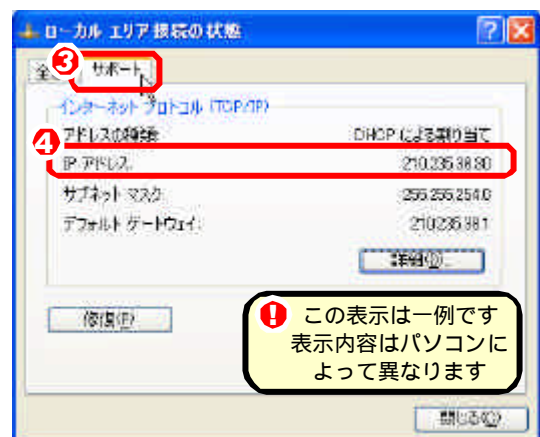
15 ページを参照して『ネットワーク接続』[右図]を表示させ、インターネット接続に使用するローカルエリア接続[右図 1]を右クリックします



表示されたメニューから「状態」[右図 2]を選択（クリック）します



『ローカルエリア接続の状態』画面が表示されますので、上部にある『サポート』タブ[右図 3]をクリックして IP 情報を表示させます



『IP アドレス』項目[右図 4]を確認します

「210.xxx.xxx.xxx」のように表示される場合はモデムとの通信は正常です『OK』をクリックして閉じます
 「192.xxx.xxx.xxx」などのように表示される場合はルーターや独自の LAN を組まれていると考えられますので、LAN の管理者（設定者）にご相談ください
 「169.xxx.xxx.xxx」や「0.0.0.0」と表示される場合はモデムと正しく交信しておりません
 コマンドプロンプト画面から「ipconfig /release」、「ipconfig /renew」コマンドを入力後、数字に変化があるか確認し、改善されない場合はパソコンを再起動させます
 それでも変化がみられない場合はモデムと正しく交信しておりませんので、ネットワークアダプタの接続やドライバーの再確認を行なってください

よくある質問 (FAQ)

ホームページが . . .

【開かない】

Q. 『ページが表示できません』のエラーが出る

A. ホームページアドレスが誤って入力されていませんか？

暫く時間をおいてお試し頂いても表示されない場合は、そのホームページアドレスが存在しない恐れがあります

Q. 『サーバーが見つかりません』のエラーが出る

A. 悪質なページを訪問した後に接続設定を書き換えられていませんか？ [24 ページ参照]

プロキシサーバーの設定がされていたら、解除して下さい

プロキシを解除しても改善しない場合はモデムのリセットとパソコンの再起動を行なって下さい
ご契約台数以上のパソコンを接続・利用されておられませんでしょうか？

Q. 一部のページに限って表示されない

A. JAVA という言語を利用したページを表示させる為に必要なファイルが不足しています

Windows XP などでは "JAVA VM" を導入する必要があります (マイクロソフトや SUN のホームページから入手します)

JAVA 以外にも Flash や QuickTime、Shockwave、RealPlayer などの専用の再現ソフトを必要とする場合もあります (大抵の場合は画面に案内が表示されます)

【文字・表示の問題】

Q. 文字が化けて表示される

A. IE のメニューバーから 『表示』 を選択して 『エンコード』 内の 『日本語 (自動選択)』 を選びます

Q. 文字が小さい (大きい)

A. IE のメニューバーから 『表示』 を選択して 『文字のサイズ』 から希望する文字サイズを選びます

Q. 写真や画像の場所に  マークが表示される

A. 画像の読み込み時にエラーが生じています

再読み込みをすると解決することもあります。問題の画像上で右クリックをしてメニューから 『画像の表示』 を選択すると表示されます

以上の操作でも表示されない場合は、ホームページ制作上のミスが考えられます

【その他】

Q. 次々と画面が開き、最後にはパソコンが動作しなくなる

画面を閉じようとするとき次々と画面が現れ、いつになっても終了できない

A. 先のは悪意を持った悪戯のページです、パソコンの電源を切るしかありません

後のはリンクさせることで得られる広告収入を目的にしたものです、プログラムの強制終了 ([Ctrl]キーと[Alt]キーを押しながら[Delete]キーを押します)を行なうか、根気強くクローズボックス (『閉じる』ボタン) をクリックするしかありません

電子メールが . . .**【受信中のトラブル】**

Q. パスワードを求められる

A. 登録したメールアドレスのユーザ名、パスワードが誤って入力されていませんか？
正しい設定をされていてもパスワードを求められる場合は暫くしてから受信しなおして下さい

Q. 受信の途中で止まる

A. 異常に大きなファイルやウイルスに感染したメールの受信中に先に進めなくなることがあります
これはお手持のパソコンのウイルスチェック機能によることもあります『nPOP』というソフトで問題のあるファイルを個別に削除するか、弊社サポートにご相談ください

Q. 同じメールが何度も届く

A. メールをサーバーに残す設定にされている場合におこる事があります
また、受信中にエラーを生じた場合は次回のメール受信は一部(エラーが生じる前まで)が重複して受信されます

Q. 文字が読めない

A. Outlook Express の『表示』メニューから『エンコード』を開き、適当な使用言語を選択します

【送信中のトラブル】

Q. 送れない(送ったメールは送信トレイから消えていない)

送信した後で英文のメールが届いた(送ったメールは送信トレイからは消えている)

A. 相手のメールアドレスを確認しましょう

CC、BCC 欄に宛先以外の文字が入っていませんか？

Q. 返信のメールが送れない(送ったメールは送信トレイから消えていない)

A. 返信メールの『送信者』が BBNN のアカウントになるようにして下さい

【その他】

Q. Outlook Express の画面表示が普段と異なる

A. 『表示』メニューから『レイアウト』を開き、表示したい項目にチェックマークをつけます

Q. 自分宛のメールが届かない

A. メールアカウント設定にある『メールアドレス』は正しく登録されていますか？

メールに関するトラブルは一度、自分宛のメールを送信・受信することで設定の良否を確認していただけます

安心して使う為に

【コンピュータウィルス対策】

自分だけでなく、あなたのお友達に迷惑をかけないためにも『ウィルス対策ソフト』を導入し、常時監視状態にしておきましょう

また、常に新しいウィルスに対応できるよう、ウィルス対策ソフトの頻繁な更新を心掛けて下さい

【セキュリティ対策】

各種OSやインターネット関連のソフトウェアには予期しないプログラムの欠陥が潜んでいることがありますので、メーカーのホームページから改修プログラムを入手して下さい

Windows と Windows 版の IE,OE はマイクロソフトのホームページから簡単に更新が行なえるようにパソコンのスタートメニュー内に『Windows Update』というシステムもあります

【不正アクセスに対する防御】

弊社のシステムは工事以前より『グローバルIP』サービスですので、悪質なユーザからのアクセスを受ける事がありますので、個人でも出来る防御方法を紹介します

- 1：使わないときはパソコンの電源を切る
- 2：悪質なサイトにはアクセスしない
- 3：Internet Explorer や Windows のセキュリティホール（セキュリティの抜け穴）を修正する
- 4：不用意にフォルダの共有をしない、必要な共有にはパスワードを設定する
- 5：パーソナルファイアウォールソフトを導入する
- 6：ルーターを導入する

などの対策を 1～6 の優先順位で行われることをお勧めします

【悪質なホームページ】

悪戯や情報収集を目的とした悪質なホームページがあります

『アンダーグラウンドサイト』とか『アングラサイト』などと呼ばれていますが、このようなホームページに何ら防衛策もとらずに興味本位でアクセスすることは大変危険です

【ファイル交換ソフト】

他人と各種ファイルを交換するソフトが流行しておりますが、交換したファイル自体に悪質なプログラムが隠されていることも多く、トラブルが生じています

ハードディスクを初期化されたり、パソコンを乗っ取られたりすることもありますので不用意に見知らぬ人からファイルを受け取り実行されることは大変危険です

また、著作者の許可無くファイルを交換・入手・譲渡することは著作権法の違反となり、処罰の対象となります（先日京都で Win-MX ユーザーが逮捕、有罪判決を受けております）

BBBN 質問用紙 ~ お問い合わせの際などに (コピーして) ご利用ください

お客様の情報

《ご住所》 : (〒 -)
:
《お名前》 :
《お電話番号》 :
《代表メールアドレス》 :

パソコンの情報 (トラブルの生じている)

《メーカー》 :
《型式名》 :
《CPU》 :
《メモリ》 :
《OS》 :
《IE のバージョン》 :

接続状況

上記のパソコンを含めて () 台のパソコンを

- a. 直接 LAN で b. 直接 USB で
c. HUB (ハブ) を介して d. ルータを介して

モデムに接続して、(全て ・ 問題の) パソコンでトラブルが生じています

トラブルの状況

《症状》 お困りの症状や生じたエラーメッセージを出来るだけ詳しくお書きください。
問題の症状の直前の操作状況や、インストールされたソフトや機器があればお書き添えください。